

acer



NITRO 5

ユーザーマニュアル

© 2020. 無断複製を禁止します

NITRO 5

対象モデル : AN515-44 / AN515-55 / AN517-52

発行年月 : 2020 年 6 月



### 重要

このマニュアルは著作権法により保護されています。このマニュアルに記載される情報は、将来予告なく変更される場合があります。オペレーティングシステムのバージョンによっては、本書に記載されている機能の一部がサポートされていない場合があります。本書に掲載されている画像は参照専用で、ご使用のコンピューターに該当しない情報や機能が含まれている場合があります。Acer Group は、本書に含まれている技術上または編集上の誤りや省略に責任を負いません。

## Acer 製品の登録

この Windows デバイスを初めて使用するとき、Windows OS を起動中に自動で製品登録される場合があります。

その場合は、[www.acer.com/myproducts](http://www.acer.com/myproducts) にアクセスし、Windows OS で登録したメールアドレスを入力してログインして製品の記録を確認してください。(パスワードを忘れた場合はリセットしてください)

記録が見つからない場合は、以下の手順で登録してください。

1. インターネットに接続していることを確認します。
2. ウェブの [www.acer.com/register-product](http://www.acer.com/register-product) にアクセスします。
3. Acer ID でサインインするか、または Acer ID を登録 (サインアップ) します。
4. 製品の S/N (シリアル番号) または SNID を入力して製品を登録します。

モデル番号 : \_\_\_\_\_

シリアル番号 : \_\_\_\_\_

購入日 : \_\_\_\_\_

購入場所 : \_\_\_\_\_

# 目次

|                           |    |                                      |    |
|---------------------------|----|--------------------------------------|----|
| はじめに                      | 6  | NitroSense および Acer TrueHarmonyTM 設定 | 50 |
| 各種ガイドについて                 | 6  | <b>Bluelight Shield</b>              | 52 |
| 本コンピューターの取り扱いと使用に関するヒント   | 7  | <b>安全性を確保する</b>                      | 54 |
| コンピューターの電源をオフにする          | 7  | セキュリティキーロックの使用                       | 54 |
| 本コンピューターの取り扱い             | 7  | パスワード                                | 54 |
| AC アダプターの取り扱い             | 8  | パスワードの入力                             | 55 |
| 清掃とサービス                   | 8  | <b>BIOS ユーティリティ</b>                  | 56 |
| バッテリーの安全な使用について           | 9  | 起動シーケンス                              | 56 |
| 内蔵バッテリー                   | 11 | パスワードの設定                             | 56 |
| <b>Acer ノートブックツアー</b>     | 12 | <b>電力管理</b>                          | 57 |
| 前面                        | 12 | 省エネ                                  | 57 |
| キーボード                     | 13 | <b>バッテリー</b>                         | 59 |
| 左側面                       | 15 | バッテリーの特長                             | 59 |
| USB 3.2 の情報               | 15 | バッテリーの充電                             | 59 |
| 右側面                       | 16 | バッテリーの寿命を最適化する                       | 60 |
| USB 3.2 の情報               | 16 | バッテリー残量の確認                           | 60 |
| 背面                        | 17 | 低残量警告                                | 61 |
| 底面                        | 18 | <b>コンピューターの持ち運びについて</b>              | 62 |
| <b>キーボード</b>              | 19 | 周辺装置の取りはずし                           | 62 |
| ロックキー                     | 19 | 短距離の移動                               | 62 |
| ホットキー                     | 19 | 移動の準備                                | 62 |
| Windows キー                | 21 | 会議に持っていくもの                           | 63 |
| <b>高精度タッチパッドの使い方</b>      | 22 | 自宅に持ち帰る                              | 63 |
| タッチパッドジェスチャー              | 22 | 移動の準備                                | 63 |
| タッチパッド設定の変更               | 24 | 持っていくもの                              | 64 |
| <b>リカバリー</b>              | 26 | 注意事項                                 | 64 |
| ファイル履歴バックアップの作成           | 26 | ホームオフィスの設定                           | 64 |
| ワイヤレスおよび LAN ドライバーのバックアップ | 29 | <b>長距離の移動</b>                        | 64 |
| デフォルトイメージバックアップの作成        | 29 | 移動の準備                                | 65 |
| コンピューターの復元                | 34 | 持っていくもの                              | 65 |
| コンピューターをリセットして個人用         | 34 | 注意事項                                 | 65 |
| ファイルを保持                   | 34 | <b>海外への移動</b>                        | 65 |
| コンピューターをリセットしてすべて削除       | 37 | 移動の準備                                | 65 |
| <b>Bluetooth 接続の使用</b>    | 41 | 持っていくもの                              | 66 |
| Bluetooth の有効化と無効化        | 41 | 注意事項                                 | 66 |
| Bluetooth を有効にしてデバイスを追加する | 41 | <b>USB</b>                           | 68 |
| <b>インターネットへの接続</b>        | 44 | <b>USB Type-C ポート</b>                | 69 |
| ワイヤレスネットワークへの接続           | 44 | <b>ビデオおよびオーディオのコネクター</b>             | 70 |
| ワイヤレス LAN への接続            | 44 | モニターの接続                              | 70 |
| ケーブルでの接続                  | 47 | ヘッドフォンとマイクロフォン                       | 70 |
| 内蔵ネットワーク機能                | 47 | <b>HDMI</b>                          | 72 |
| 携帯電話ネットワークへの接続            | 47 | <b>FAQ</b>                           | 74 |
| <b>NitroSense</b>         | 48 | サービスのリクエスト                           | 76 |
| NitroSense のメイン画面         | 48 | Windows 10 を使用する上でのコツとヒント            | 78 |
| ファンの調節                    | 49 | 開始するには？                              | 78 |
| 電源プラン                     | 49 | コンピューターをオフにするには？                     | 78 |
| 監視                        | 50 | 私のコンピューターをロック解除するには？                 | 79 |
|                           |    | アラームを設定するにはどうすればいいですか？               | 80 |

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| アプリはどこから探せますか？ .....               | 81 |
| Microsoft ID（アカウント）って何？ .....      | 82 |
| Windows アップデートをチェックする<br>には？ ..... | 83 |
| どこから情報を取得できますか？ .....              | 83 |
| トラブルシューティング .....                  | 84 |
| トラブル対策のヒント .....                   | 84 |
| エラーメッセージ .....                     | 84 |

|   |           |
|---|-----------|
| <b>インターネットおよびオンラインでの<br/>安全確保</b> ..... | <b>86</b> |
| インターネットに接続する .....                      | 86        |
| コンピューターの保護 .....                        | 86        |
| インターネットサービス プロバイダー<br>の選択 .....         | 86        |
| ネットワーク接続 .....                          | 88        |
| ネットサーフィン .....                          | 90        |
| インターネットセキュリティソフト<br>ウェア .....           | 90        |

# はじめましょう ...

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- 使用上の注意
- 電源ボタン、ポート、コネクターの位置
- タッチパッドおよびキーボードを使用する際のヒントとコツ
- リカバリーバックアップの作成方法
- ネットワーク接続および Bluetooth の使用に関するガイドライン
- Acer 付属のソフトウェアの使用方法

# はじめに

---

Acer ノートブックをお買い上げいただきありがとうございます。

## 各種ガイドについて

Acer ノートブック製品を快適にご使用いただくために、次のガイドが提供されています。

初めての方は、『**セットアップガイド**』の解説に従ってコンピューターを設定してください。

『**クイックガイド**』では、コンピューターの基本的な操作や機能について説明しています。『**ユーザーマニュアル**』（本書）は、本コンピューターについて詳細に説明していますので、良くお読み頂き、指示に従ってください。このマニュアルでは、システムユーティリティ、データのリカバリー、拡張オプション、トラブルシューティングなどについて詳しく説明しています。

インターネットに接続できたら、コンピューターのアップデートを次からダウンロードできます：

<http://go.acer.com/?id=17883>

1. このリンクで、Acer のサポート Web ページが開きます。
2. [**Drivers and Manuals (ドライバーとマニュアル)**] まで下方向にスクロールして、シリアル番号、SNID、製品モデルのいずれかを貼り付けるか手動で入力して、お使いのモデルを検索します。
3. このページから Acer 識別ユーティリティをダウンロードしてインストールすることもできます。このツールを使用すると、お使いのコンピューターのシリアル番号と SNID が自動検出されて、クリップボードにコピーできます。
4. 製品モデルを確認すると、すべてのアップデートまたはドキュメントが表示されます。

# 本コンピューターの取り扱いと使用に関するヒント

## コンピューターの電源をオフにする

本コンピューターの電源をオフにするには、次のいずれかの操作を行ってください。

- Windows のシャットダウン機能 : **Windows** キーを押すか、**Windows** の [Start (スタート)] ボタンを選択し、[Power (電源)] > [Shut down (シャットダウン)] を選択します。
- **Windows** の [Start (スタート)] ボタンを右クリックして、[Shut down or sign out (シャットダウンまたはサインアウト)] > [Shut down (シャットダウン)] を選択します。

コンピューターを完全にシャットダウンせずに、しばらくの間電源をオフにしておきたい場合は、以下のいずれかの操作を行うとスリープモードにすることができます。

- 電源ボタンを押します。
- スリープホットキーを押します。
- **Windows** キーを押すか、**Windows** の [Start (スタート)] ボタンを選択し、[Power (電源)] > [Sleep (スリープ)] を選択します。
- **Windows** の [Start (スタート)] ボタンを右クリックして、[Shut down or sign out (シャットダウンまたはサインアウト)] > [Sleep (スリープ)] を選択します。



### 注意

通常の方法で本コンピューターの電源をオフにできない場合は、電源ボタンを最長で 10 秒間押してください。コンピューターの電源を入れ直す場合は、電源を切ってから少なくとも 2 秒間待ってから電源を入れ直してください。

## 本コンピューターの取り扱い

本コンピューターは、次の点に注意して取り扱ってください。

- デバイスへの電源供給にはデバイス付属のアダプターか、Acer 認定のアダプターのみを使用してください。
- 直射日光に当てないでください。また、暖房機などの熱を発生する機器から離してお使いください。

- コンピューターを長時間 0 °C 以下、または 50 °C 以上の環境に放置しないでください。
- 磁気に近づけないでください。
- 雨や湿気の多いところは避けてください。
- 液体をかけないでください。
- 強いショックを与えたり、激しく揺らしたりしないでください。
- ほこりや塵を避けてください。
- コンピューターの上には、絶対にものを置かないでください。
- ディスプレイを乱暴に閉めないでください。
- 安定した場所に設置してください。

## AC アダプターの取り扱い

AC アダプターは、次のように取り扱ってください。

- 他のデバイスに接続しないでください。
- 電源コードの上に乗ったり、ものを置いたりしないでください。人が通る場所には、電源コードおよびケーブルを配置しないでください。
- 電源コードをはずすときは、コードではなくプラグを持ってはずしてください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品のアンペア定格の合計が延長コードに表示された許容の定格電流を超えないように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品の定格電流の合計がヒューズ定格を超えないように注意してください。

## 清掃とサービス

本コンピューターの清掃は、以下の手順に従ってください。

1. コンピューターの電源を切ります。
2. AC アダプターを外します。
3. 柔らかい布で本体を拭いてください。液体またはエアゾールクリーナーは、使用しないでください。

コンピューターを落としてしまった、あるいは明らかに破損している、または正常に動作しない場合には、お近くの Acer 公認サービスセンターにご連絡ください。



## バッテリーの安全な使用について



### 警告

複数の機器を同時に充電したり操作したりするために充電カートや狭いスペースを使用する場合は、そのエリアをよく換気して温度を 0 °C (32 °F) ~ 35 °C (95 °F) に保ち、電池の容量が 100 % に達したら充電を停止する必要があります。

連続充電するとバッテリー／機器の変形、損傷の原因となる場合があります。

## バッテリー充電時の注意事項

次のような行為は、バッテリーの寿命に影響します。

- フル充電されているのにバッテリー／機器を常に充電
- バッテリー／機器を 0 °C (32 °F) 未満または 35 °C (95 °F) を超える環境で充電

損傷を防ぐために、次の注意事項に従ってください。

- 100 % の容量に到達したら充電を停止します。フル充電されたバッテリーを定期的または頻繁に充電することを長期間続けると、バッテリーが変形または損傷するおそれがあります。バッテリーレベルが容量の 70 % を下回ったときに機器を充電することを推奨します。
- 0 °C (32 °F) 未満または 35 °C (95 °F) を超える環境でバッテリーを充電しないでください。異常に高いか異常に低い温度で充電すると、バッテリーが変形または損傷するおそれがあります。
- 充電ポートはごみが付着しないよう清潔に保ち、必ず Acer 製充電装置をご使用ください。Acer 製でないバッテリーや充電装置を使用すると製品が損傷するおそれがあり、保証の対象外になります。
- 長期間機器を使用しない場合は、機器の電源をオフにして AC 電源を取り外し、室温 (0 °C ~ 35 °C) で、乾燥 (湿度 45 % ~ 80 %) した換気のよい場所に製品を保管してください。直射日光、高温多湿は避けてください。機器のバッテリーを長期間にわたって完全に放電したままにしないでください。バッテリーが変形または損傷するおそれがあります。バッテリーを 6 ヶ月ごとに点検し、約 50 % の容量に充電することをお勧めします。
- 必ず清潔で換気の良い場所でバッテリーを充電してください。

**警告**

バッテリーは正しく取り扱わなければ爆発する危険性があります。バッテリーを解体したり、火の中に投げ込んだりしないでください。バッテリーの外部接点のショート、クラッシュ、穿刺、あるいは改ざんを行わないでください。バッテリーを子供の手の届かないところに保管してください。使用済みのバッテリーを破棄する場合は、お住まい地域の規定に従ってください。

## バッテリー交換時の注意事項

不適切な交換や誤った取り扱いにより、バッテリーが損傷したりオーバーヒートを起こしたりする可能性があります。怪我をしたり、火災や爆発が発生したりするおそれがあります。

- ・ 機器内蔵バッテリーの場合内蔵バッテリーは、必ず認定サービスセンターで交換する必要があります。絶対にお客様ご自身で交換、取り外しをなさらないでください。
- ・ 取り外し可能なバッテリーの場合必ず Acer 認定のバッテリーと交換してください。認定品以外のバッテリーと交換しないでください。

このノートブックにはリチウム系バッテリーを使用します。湿気の多い場所、濡れた場所、あるいは腐食性のある環境では使用しないでください。バッテリーは熱源の近く、高温になる場所、直射日光が当たる場所、オープンレンジ内、あるいは密封パック内の中に置いたり、保管したり、放置したりしないでください。また 50 °C (122 °F) 以上の環境に放置することもお止めください。

これらの注意に従わなければ、バッテリーから酸が漏れ出し、高温になったり、爆発、発火するなどしてケガや損傷の原因となります。バッテリーに穴を開けたり、開いたり、解体したりしないでください。漏れ出したバッテリー液に触れてしまった場合は、水で完全に液を洗い流し、直ちに医者への指示を仰いでください。安全のため、またバッテリーを長くお使いいただくために、0 °C (32 °F) 未満または 35 °C (95 °F) を超える環境では充電を行わないでください。

新しいバッテリーは 2、3 回完全な充電と放電を繰り返した後でなければ完全な性能を発揮しません。バッテリーは数百回充放電を繰り返すことができますが、最終的には消耗してしまいます。作動時間が著しく短くなったときには、認定販売店にて新しいバッテリーをご購入ください。

バッテリーは目的に合わせてご使用ください。破損した充電器やバッテリーは絶対にご使用にならないでください。バッテリーをショートさせないでください。バッテリーはコイン、クリップ、ペンなどの金属製品がバッテリーの陽極と陰極に直接触れるとショートします。(バッテリーについている金属片のようなものが極です。)例えば予備のバッテリーをポケットやバッグの中などに入れておいた場合などに、ショートする可能性が高くなります。ショートが発生すると、バッテリーや接触した製品の故障の原因となります。

バッテリーを高温または低温の場所(夏や冬の車内など)に放置すると、バッテリーの性能および寿命は低下します。バッテリーは15°C~25°Cの環境に保持するようにしてください。熱すぎたり、冷たすぎたりするバッテリーを使用すると、たとえバッテリーが完全に充電されていても、製品が一時的に使用できなくなる場合があります。凍結するような環境では、バッテリーの性能が特に低下します。

バッテリーを火の中に投げ込むと爆発する恐れがあります。バッテリーが破損している場合も爆発する可能性があります。ご使用済みバッテリーはお住まい地域の規定にしたがって処理してください。できる限りリサイクルにご協力ください。バッテリーは家庭用ゴミとして破棄しないでください。

ワイヤレス装置はバッテリーの干渉を受けやすく、性能に影響を及ぼす場合があります。



#### 注意

バッテリーの出荷ドキュメントについては、[www.acer.com](http://www.acer.com) を参照してください。

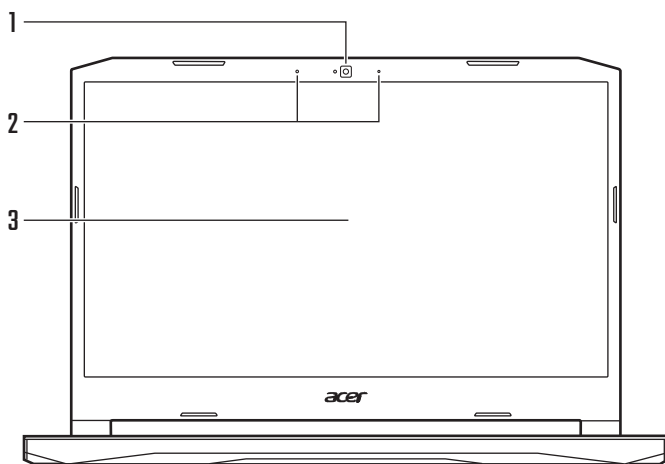
## 内蔵バッテリー

- ・ 内蔵の充電式バッテリーを交換しないでください。バッテリー交換はAcer認定の修理施設で行う必要があります。
- ・ 製品マニュアル記載の指示に従って、バッテリーを充電してください。

# ACER ノートブックツアー

Setup Guide（セットアップガイド）の解説に従ってコンピューターを設定してください。Acer コンピューターの各部の名称および操作方法については、以下をご覧ください。

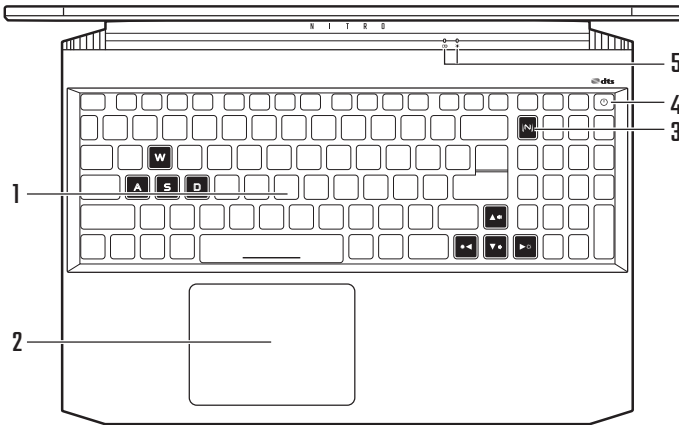
## 前面



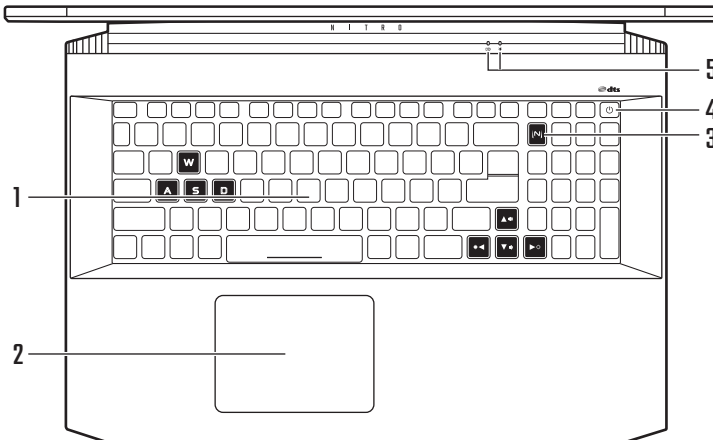
| # | アイコン | アイテム    | 説明   |
|---|------|---------|--|
| 1 |      | Web カメラ | ビデオコミュニケーション用の Web カメラです。<br><b>Web カメラインジケータ</b> の横にあるライトは、Web カメラがアクティブになっていることを知らせます。 |
| 2 |      | マイクロフォン | 内蔵デジタルマイクロフォンです。   |
| 3 |      | スクリーン   | コンピューターからの出力を表示します。  |

# キーボード





## AN515-44 / AN515-55



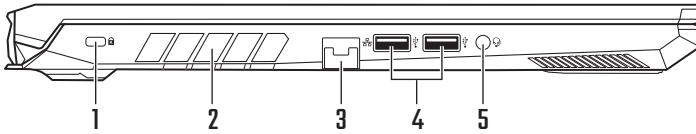
## AN517-52







| # | アイコン アイテム | 説明  |
|---|-----------|---|
| 1 | キーボード     | コンピューターにデータを入力するときに使用します。<br>19 ページの「キーボード」を参照してください。 |

| # | アイコン  | アイテム          | 説明   |
|---|---|---------------|--|
| 2 |   | タッチパッド        | <p>タッチ操作によるポインティングデバイスです。</p> <p>単一面にタッチパッドと選択ボタンがあります。</p> <p>タッチパッドを押すと左クリックが実行されます。</p> <p>右下隅を押すと右クリックが実行されます。</p> |
| 3 |  | NitroSense キー | NitroSense アプリケーションを起動します。   |
| 4 |  | 電源ボタン         | コンピューターの電源をオン/オフにします。  |
| 5 |  | バッテリーインジケータ   | <p>バッテリーが充電されているときに点灯します。</p> <p>充電中：バッテリーを充電している間、ランプはオレンジに点灯します。</p> <p>充電完了：AC モードでは、ランプは青く点灯します。</p>               |
|   |  | 電源インジケータ      | PC の電源がオンのときに点灯します。  |

## 左側面

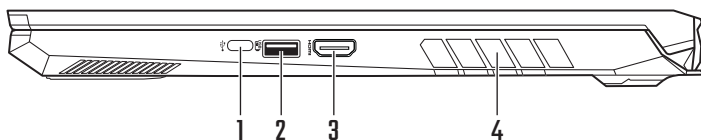





| # | アイコン  | アイテム                     | 説明   |
|---|---|--------------------------|--|
| 1 |  | Kensington ロック<br>スロット   | Kensington 対応セキュリティロックに接続します。  |
| 2 |   | 通気孔と冷却<br>ファン            | コンピューターを冷却します。<br>穴を塞がないでください。   |
| 3 |  | Ethernet<br>(RJ-45) ポート  | Ethernet 10/100/1000 ベースの<br>ネットワークに接続します。<br>接続するときは、カバーを下向き<br>に押し開いてください。 |
| 4 |  | USB ポート                  | USB デバイスを接続します。  |
| 5 |  | ヘッドセット/<br>スピーカー<br>ジャック | オーディオデバイス（スピーカー、<br>ヘッドフォンなど）やマイクロ<br>フォン付きのヘッドセットに接続<br>します。                |

## USB 3.2 の情報

- USB 3.2 Gen 1 対応ポートは青色です。
- USB 3.2 Gen 1 およびそれ以前のバージョンに対応しています。
- 最大の性能を引き出すには、USB 3.2 Gen 1 認証デバイスをご使用ください。
- USB 3.2 Gen 1 規格で定義されています（SuperSpeed USB）。

## 右側面



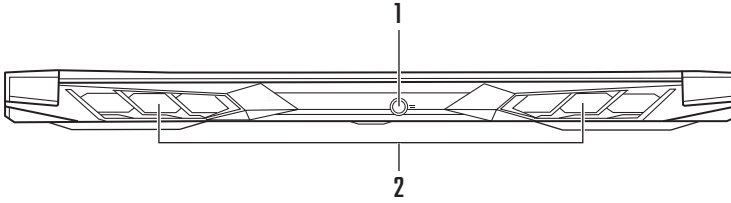
| # | アイコン  | アイテム                      | 説明   |
|---|---|---------------------------|--|
| 1 |  | USB Type-C<br>ポート         | USB Type-C コネクタに対応の USB デバイスに接続します。<br>USB 3.2 Type-C、Gen 2 の最大 10 Gbps の転送速度に対応しています。 |
| 2 |  | 電源オフ充電機<br>能付き USB<br>ポート | USB デバイスを接続します。  |
| 3 |  | HDMI ポート                  | 高性能デジタルビデオ接続に対応<br>します。  |
| 4 |   | 通気孔と冷却<br>ファン             | コンピューターを冷却します。<br>穴を塞がないでください。   |

## USB 3.2 の情報

- USB 3.2 Gen 2 対応ポートは青色です。
- USB 3.2 Gen 2 およびそれ以前のバージョンに対応しています。
- 最大の性能を引き出すには、USB 3.2 Gen 2 認証デバイスをご使用  
ください。
- USB 3.2 Gen 2 規格で定義されています (SuperSpeed USB)。



# 背面



## # アイコン アイテム

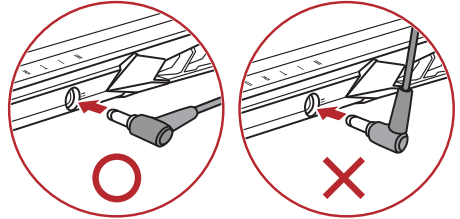
## 説明

AC アダプターを接続します。

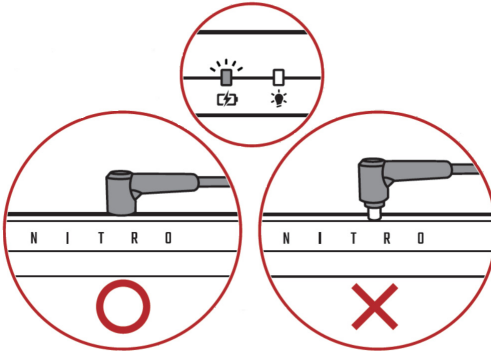
1



DC 入力ジャック



**注意：**AC アダプターのプラグを DC 入力ジャックに水平に差し込んでください。カチッという手ごたえを感じるまで押し込み、確実に接続します。次に、バッテリーインジケーターがオレンジ色に点灯し、充電中であることを確認してください。

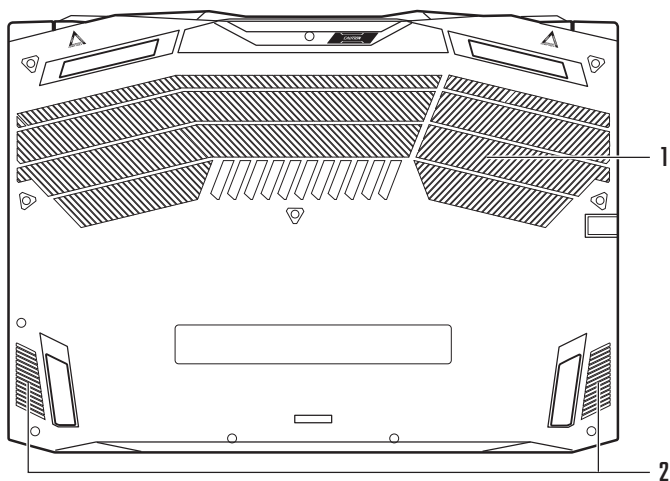


2

通気孔と冷却ファン

コンピューターを冷却します。穴を塞がないでください。

# 底面



| # | アイコン | アイテム      | 説明                        |
|---|------|-----------|---------------------------|
| 1 |      | 通気孔と冷却ファン | コンピュータを冷却します。穴を塞がないでください。 |
| 2 |      | スピーカー     | ステレオオーディオを出力します。          |

# キーボード

キーボードはフルサイズのキー、数字キー、カーソルキー、ロックキー、Windows キー、およびホットキーで構成されています。



## ロックキー

本ノートブック PC には、オンまたはオフに切り替えることができるロックキーが 3 つあります。



| ロックキー       | 説明  |
|-------------|---|
| Caps Lock   | Caps Lock がオンのときには、すべてのアルファベット文字は大文字で入力されます。  |
| Num Lock    | Num Lock がオンになっているときには、テンキーパッドが数値モードになります。キーは、計算機のように機能します (+、-、*、と / を含みます)。数値データの入力を大量に行うとき、このモードを利用してください。 |
| Scroll Lock | Scroll Lock がオンのとき上または下カーソルキーを押すと、画面はそれぞれ 1 行上または 1 行下に移動します。Scroll Lock は、特定のアプリケーションでは機能しません。               |

## ホットキー

ホットキーを利用するときには、**Fn** キーを押しながら、ホットキーの組み合わせとなる、もう 1 つのキーを押してください。



| ホットキー          | アイコン  | 機能    | 説明                                |
|----------------|---|-------|-----------------------------------|
| <b>Fn + F3</b> |  | 機内モード | コンピューターのネットワークデバイスのオン/オフが切り替わります。 |
| <b>Fn + F4</b> |  | スリープ  | コンピューターをスリープモードに切り替えます。           |

| ホットキー             | アイコン  | 機能                  | 説明   |
|-------------------|---|---------------------|--|
| <b>Fn + F5</b>    |    | ディスプレイ切り替え          | ディスプレイスクリーン、外付けモニター（接続されている場合）、またはその両方へ出力するように切り替えます。  |
| <b>Fn + F6</b>    |    | ディスプレイオフ            | ディスプレイのバックライトをオフにして、電源を節約します。キーをどれか押すと、バックライトはオンになります。 |
| <b>Fn + F7</b>    |    | タッチパッドのオン/オフを切り替えます | 内蔵タッチパッドをオン/オフにします。                                    |
| <b>Fn + F8</b>    |    | スピーカーのオン/オフ         | スピーカーをオン/オフにします。                                       |
| <b>Fn + F9</b>    |    | キーボードのバックライトの輝度を下げる | キーボードのバックライトの輝度を下げます。                                  |
| <b>Fn + F10</b>   |    | キーボードのバックライトの輝度を上げる | キーボードのバックライトの輝度を上げます。                                  |
| <b>Fn + F11</b>   | Pause   | 一時停止                | ブレイクコマンドを送信します。  |
| <b>Fn + F12</b>   | Scr Lk  | Scroll Lock         | Scroll Lock をオン/オフにします。                                |
| <b>Fn + Del</b>   | Ins   | Insert              | Insert をオン/オフにします。                                     |
| <b>Fn + Pg Up</b> |  | 再生/一時停止             | 選択したメディアファイルを再生または一時停止します。                             |
| <b>Fn + Pg Dn</b> |  | 戻る                  | 前のメディアファイルに戻ります。                                       |
| <b>Fn + End</b>   |  | 次へ                  | 次のメディアファイルに移動します。                                      |
| <b>Fn + ▷</b>     |  | 輝度を上げる              | 画面の輝度を上げます。  |

| ホットキー  | アイコン  | 機能     | 説明                |
|--------|---|--------|-------------------|
| Fn + ◀ |  | 輝度を下げる | 画面の輝度を下げます。       |
| Fn + ▲ |  | 音量を上げる | スピーカーのボリュームを上げます。 |
| Fn + ▼ |  | 音量を下げる | スピーカーのボリュームを下げます。 |

## Windows キー

キーボードは、Windows 機能用のキーを 2 つ装備しています。

| キー   | 説明  |
|--|---|
|  Windows キー | このキーだけを押し、[Start (スタート)] 画面に戻るか、最後に開いたアプリに戻ります。 |
|  アプリケーションキー | このキーは、マウスの右ボタンをクリックするのと同じ機能になります。               |

# 高精度タッチパッドの使い方

タッチパッドで、「カーソル」と呼ばれるスクリーン上の矢印を操作できます。タッチパッド上で指を滑らせると、カーソルは指の動きに従って移動します。高精度タッチパッド（PTP）は、これまでよりも安定したスムーズで正確なタッチパッド操作を可能にします。多くのアプリケーションで、1つまたは複数の指で操作するタッチパッドジェスチャーがサポートされていますが、お使いのアプリケーションやプログラムによっては、一部のジェスチャーは使用できない場合があります。

## タッチパッドジェスチャー



### 1 本指でスライド

指をタッチパッドの上でスライドすると、カーソルが移動します。



### 1 本指で押すまたはタップする

指でタッチパッドを押すか、軽くタップすると、クリックの動作が実行され、アイテムを選択または開始します。すばやくタップを繰り返すと、ダブルタップまたはダブルクリックに相当する操作を行います。



### 2 本指で押す

2本の指で軽くタップすると、右クリック(☺)に相当する操作を行います。【Start (スタート)】画面で行うと、アプリのコマンドを切り替えられます。ほとんどのアプリでは、この操作を行うと選択したアイテムに関連するコンテキストメニューが開きます。



### 2 本指でスライドする

タッチパッド上に2本の指を置き、2本一緒に動かすと、Web ページ、ドキュメント、プレイリストを自由にスクロールできます。



## 2 本指でつまむ

親指と人差し指でつまむジェスチャーをすると、フォト、地図、ドキュメントをズームインまたはズームアウトできます。



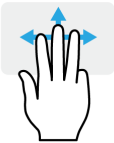
## 3 本指で押す

3本指でタッチパッドを軽くタップすると、**検索ウィンドウ**が開きます。

## 3 本指でスワイプする

タッチパッドの上を3本指でスワイプします。

- 上にスワイプして、**タスクビュー**を開きます。ウィンドウの上にカーソルを移動し、タッチパッドをタップして、そのウィンドウを選択するか、下にスワイプして、**タスクビュー**を終了します。
- 下にスワイプして、開いているすべてのウィンドウを最小化し**デスクトップ**を表示します。上にスワイプして、最小化したウィンドウを復元します。
- 左右にスワイプして、開いているウィンドウを切り替えます。



## 4 本指で押す

4本の指でタッチパッドを軽くタップすると、**アクションセンター**が開きます。

## 4 本指でスワイプする

タッチパッドの上を4本指でスワイプします。

- 上にスワイプして、**タスクビュー**を開きます。ウィンドウの上にカーソルを移動し、タッチパッドをタップして、そのウィンドウを選択するか、下にスワイプして、**タスクビュー**を終了します。
- 下にスワイプして、開いているすべてのウィンドウを最小化し**デスクトップ**を表示します。上にスワイプして、最小化したウィンドウを復元します。



高精度タッチパッドには、誤って操作したタップ、ジェスチャー、ポインターの移動など、意図しないジェスチャーを認識して防ぐ機能も搭載されています。



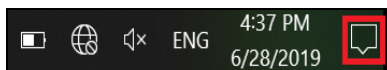
### 注意

タッチパッドは感度がよいので、軽く触れる方がより良く反応します。タッチパッドは乾いた清潔な状態を保ってください。汚れた指や濡れた指でタッチパッドに触れないでください。

## タッチパッド設定の変更

ユーザーの好みに応じてタッチパッドの設定を変更するには、以下の手順に従ってください。

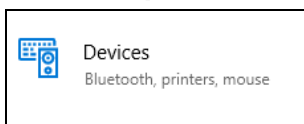
1. 画面右下にあるアイコントレイで **[Notifications (通知)]** アイコンを選択して、**[Notifications (通知)]** ペインを開きます。



2. **[All settings (すべての設定)]** を選択します。

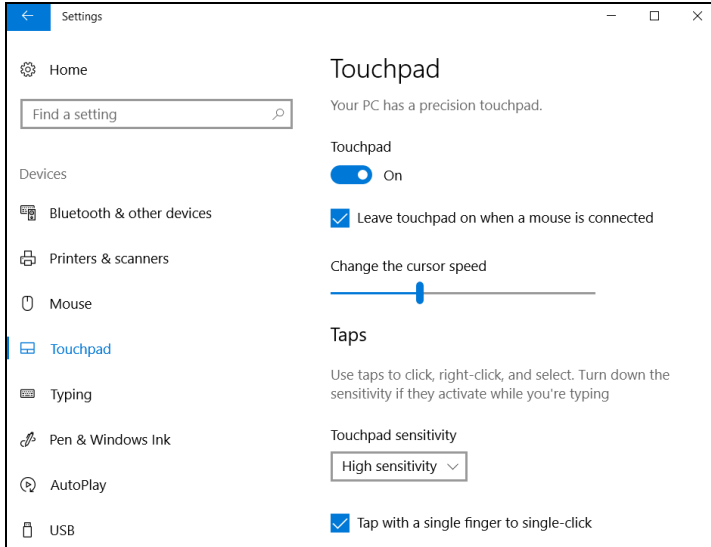


3. **[Devices (デバイス)]** > **[Touchpad (タッチパッド)]** を選択します。





4. これで、ユーザーのニーズに合わせて設定を変更できます。マウスを使用するためタッチパッドをオフにしたり、必要に応じてタッチパッドの感度を調節したりできます。さらに設定を見るには、下にスクロールします。



# リカバリー

コンピューターに問題が発生して、FAQ（73 ページの「困ったとき」を参照）を見ても解決できない場合、コンピューターを初期状態に戻すことができます。

このセクションでは、ご使用のコンピューターに対応するリカバリーツールについて説明します。Acer では *Acer Care Center* を提供しています。コンピューターのリセット、コンピューターのリフレッシュ、ファイルやデータのバックアップ、デフォルトイメージバックアップの作成を行うことができます。*Acer Care Center* にアクセスできない場合、[Start (スタート)] メニューで [Settings (設定)] をクリックして、[Update & security (更新とセキュリティ)] を選択し、[Recovery (回復)] をクリックします。



## 注意

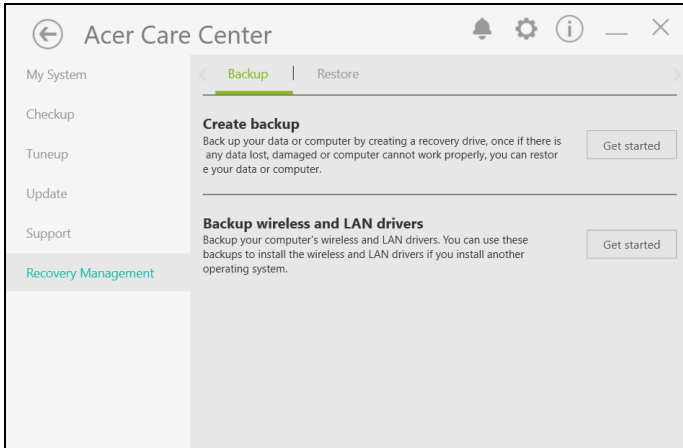
*Acer Care Center* は、購入されたモデルやオペレーティングシステムにより異なります。

## ファイル履歴バックアップの作成

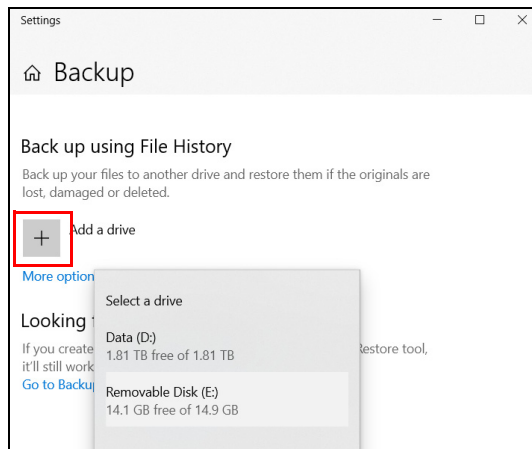
Recovery Management を実行すると、保存しているファイルやデータを迅速かつ簡単にバックアップし、オリジナルのファイルやデータが消失、破損、削除されたときは、それらを復元できます。

1. [Start (スタート)] から [Care Center] を選択し、その後、[Recovery Management] を選択します。

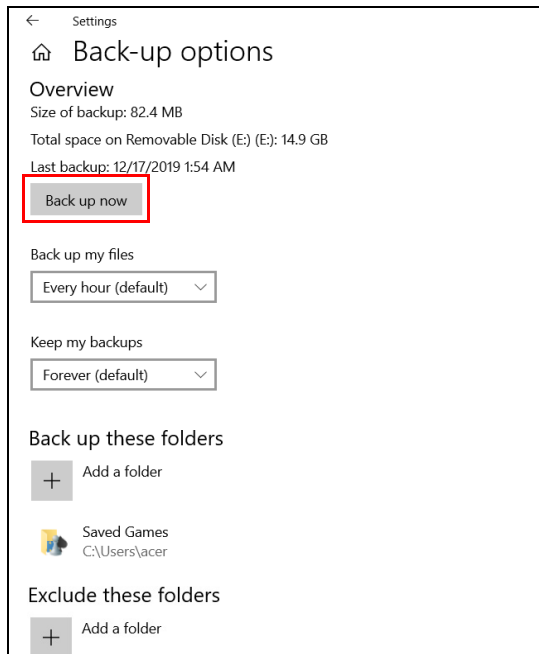
2. **[Backup (バックアップ)]** タブを選択して、**[Create backup (バックアップの作成)]** の **[Get Started (はじめましょう)]** をクリックして、**[Backup (バックアップ)]** ウィンドウを開きます。



3. USB デバイス (またはポータブル外付けハードディスクドライブ) を差し込み、コンピューターで USB デバイスが検出されるのを待ってから、**[+]** をクリックして USB デバイスを追加します。



4. **[More options (その他のオプション)]** をクリックして、必要なバックアップオプションを選択します。バックアップオプションには例えば、バックアップする間隔、バックアップデータを保持する期間 (既定値は **[Forever (無期限)]**)、バックアップ対象フォルダーの追加または除外があります。**[Back up now (今すぐバックアップ)]** をクリックして、次に進みます。



5. すべての作業が完了するまで続行してください。
6. USB デバイス (またはポータブル外付けハードディスクドライブ) を取り外し、わかりやすいラベルを付けておきます。

**!** 重要

バックアップには、「ファイル履歴リカバリーバックアップ」などのように、他のものと簡単に区別できる、わかりやすいラベルを付けてください。バックアップは安全な場所に保管し、また保管した場所も覚えておいてください。

# ワイヤレスおよび LAN ドライバーのバックアップ

ワイヤレスドライバーおよび LAN ドライバーをバックアップします。別のオペレーティングシステムをインストールする際に、このバックアップを使用してワイヤレスドライバーおよび LAN ドライバーをインストールできます。

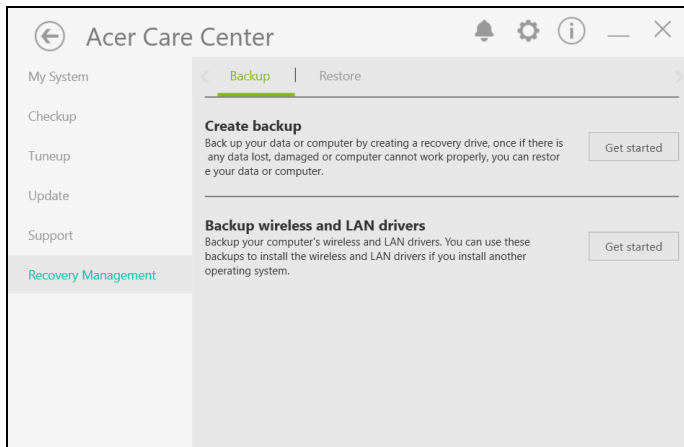
1. **[Start (スタート)]** から **[Care Center]** を選択し、その後、**[Recovery Management]** を選択します。
2. **[Backup (バックアップ)]** タブを選択して、**[Backup wireless and LAN drivers(ワイヤレスドライバーと LAN ドライバーのバックアップ)]** の **[Get Started (はじめましょう)]** をクリックします。ドライバーを保存するフォルダーを選択して、**[OK]** をクリックします。
3. 画面にバックアップの進行状況が表示されます。

## デフォルトイメージバックアップの作成

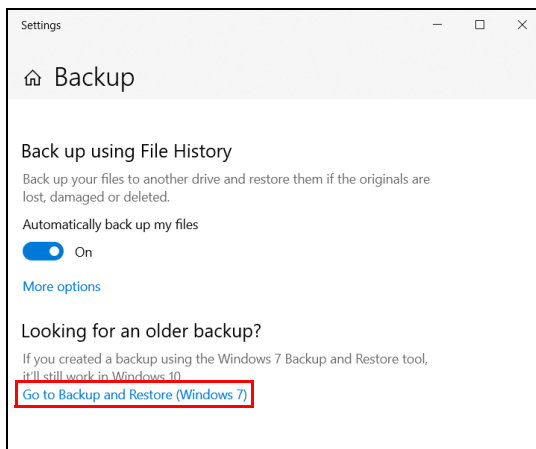
Recovery Management を実行すると、オペレーティングシステム、インストール済みアプリ、およびデータを迅速かつ簡単にバックアップできます。

1. **[Start (スタート)]** から **[Care Center]** を選択し、その後、**[Recovery Management]** を選択します。

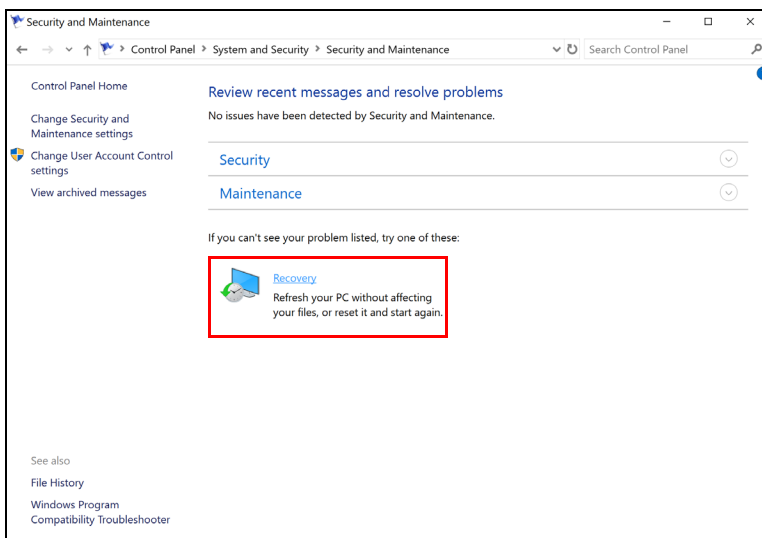
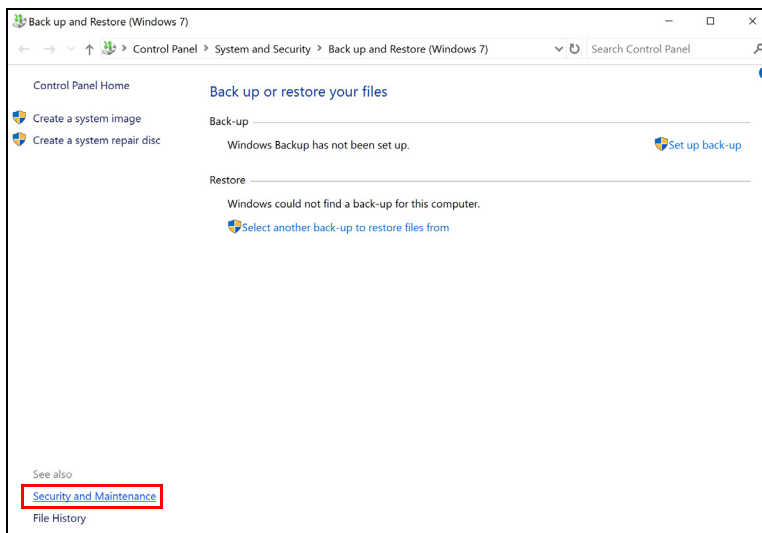
2. **[Backup (バックアップ)]** タブを選択して、**[Create backup (バックアップの作成)]** の **[Get Started (はじめましょう)]** をクリックして、**[Backup (バックアップ)]** ウィンドウを開きます。



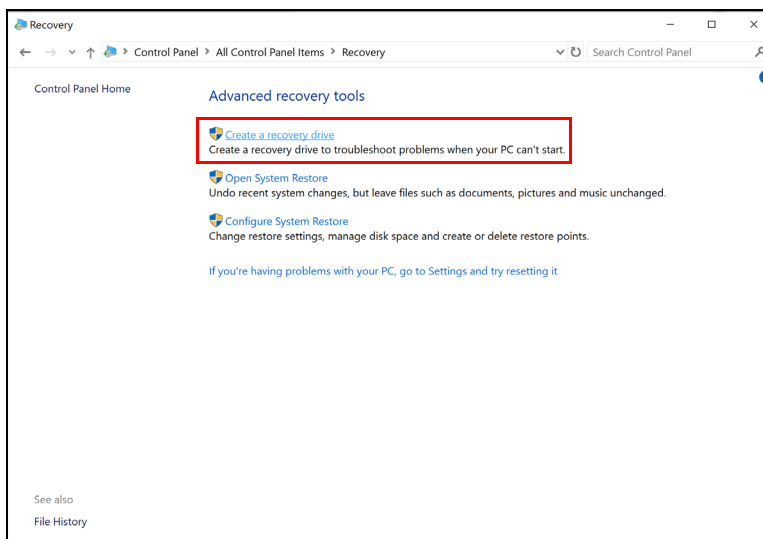
3. **[Go to Backup and Restore (Windows 7) ([バックアップと復元]に移動(Windows 7))]** をクリックします。



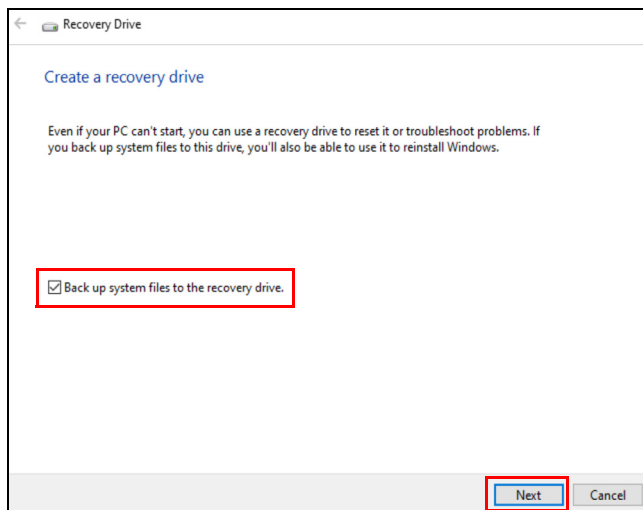
4. 画面左下の [Security and Maintenance (セキュリティとメンテナンス)] をクリックし、さらに [Recovery (回復)] をクリックします。



5. **[Create a recovery drive (回復ドライブの作成)]** を選択して、**[Recovery Drive (回復ドライブ)]** ウィンドウを開きます。

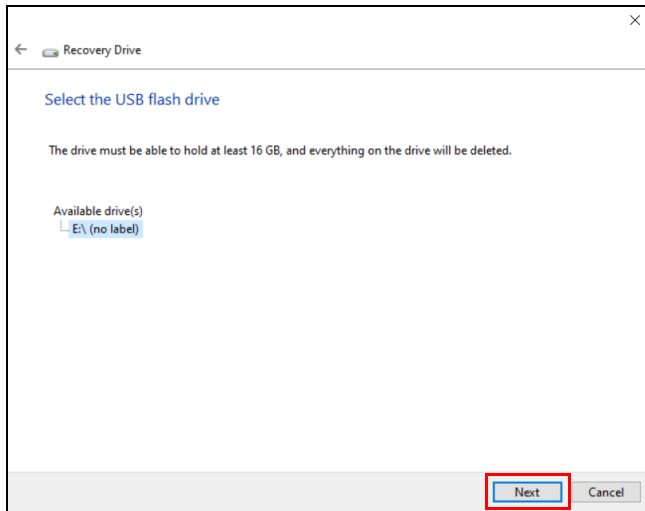


6. **[Back up system files to the recovery drive. (システムファイルを回復ドライブにバックアップします。)]** が選択されていることを確認して、**[Next (次へ)]** をクリックします。

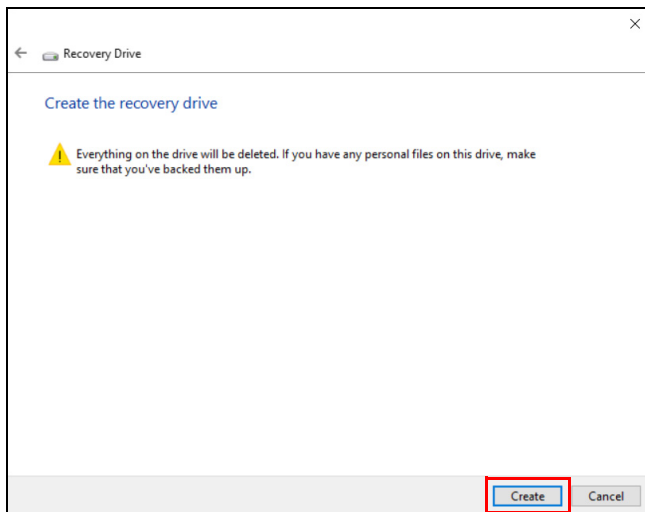




7. USB デバイスを差し込み、コンピューターで USB デバイスが検出されるのを待ってから、[Next (次へ)] をクリックします。



8. ドライブ上のすべてのデータが削除されます。[Create (作成)] をクリックして次に進みます。



9. 画面にバックアップの進行状況が表示されます。  
10. すべての作業が完了するまで続行してください。  
11. USB デバイスを取り外し、わかりやすいラベルを付けておきます。



### 重要

バックアップには、「Windows リカバリーバックアップ」などのように、他のものと簡単に区別できる、分かりやすいラベルを付けてください。バックアップは安全な場所に保管し、また保管した場所も覚えておいてください。



### 注意

リカバリーバックアップを作成するには、フォーマット後に少なくとも 8 GB の空き容量が必要となるため、16 GB 以上の容量を持つ USB デバイスの使用をお勧めします。

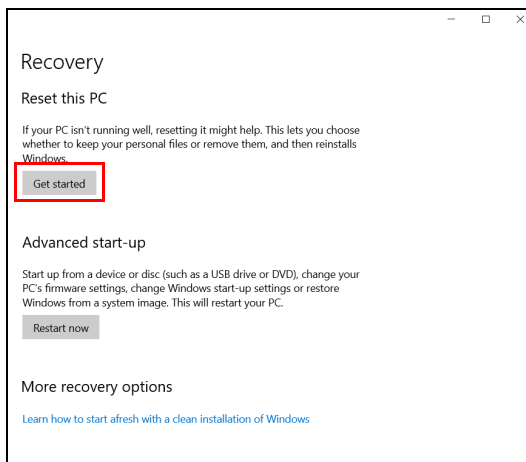
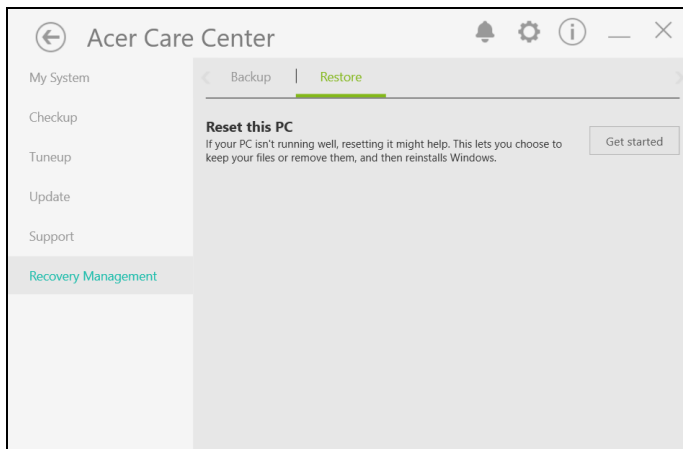
## コンピューターの復元

Recovery Management を使用すると、コンピューターをデフォルトの状態に迅速かつ簡単に復元できます。Windows の再インストールの前に、ファイルを保持するか削除するかを選択できます。

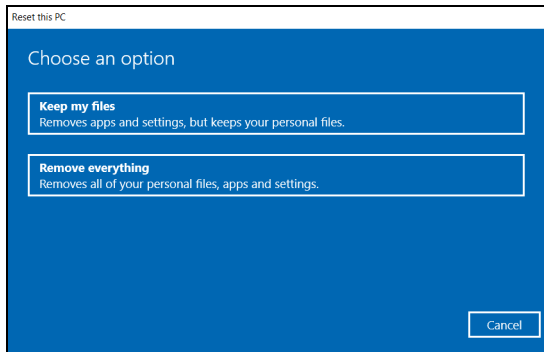
## コンピューターをリセットして個人用ファイルを保持

1. [Start (スタート)] から [Care Center] を選択し、その後、[Recovery Management] を選択します。

2. **[Restore (復元)]** タブを選択し、**[Get started (はじめましょう)]** をクリックして、**[Recovery (回復)]** ウィンドウを開きます。



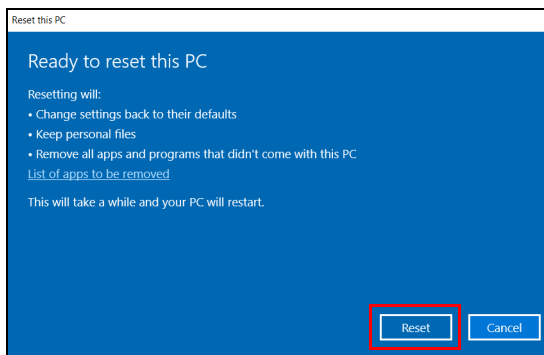
3. **[Get started (開始する)]** をクリックしてオプションを選択します。**[Keep my files (個人用ファイルを保持する)]** を選択して、個人用ファイルを削除しないでコンピューターのリフレッシュとオペレーティングシステムの再インストールを行います。**[Next (次へ)]** をクリックして、次に進みます。



**!** 重要

コンピューターにインストールしたアプリは削除されます。アプリと設定を復元したくない場合は、**[Change settings (設定の変更)]** を選択して、プリインストールされているアプリの選択をオフにしてください。その後、**[Confirm (確認)]** をクリックして、次へ進みます。

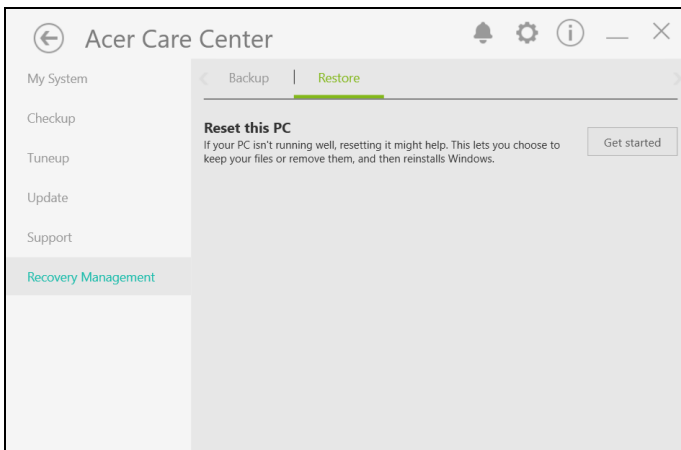
4. コンピューターをリセットすると、個人ファイルは削除されずに、Windows が再インストールされ、工場出荷時のデフォルトに設定が戻されます。また、インストール済みのすべてのアプリとプログラムは削除されます。**[Reset (初期状態に戻す)]** をクリックして、次に進みます。しばらくすると、コンピューターが再起動します。

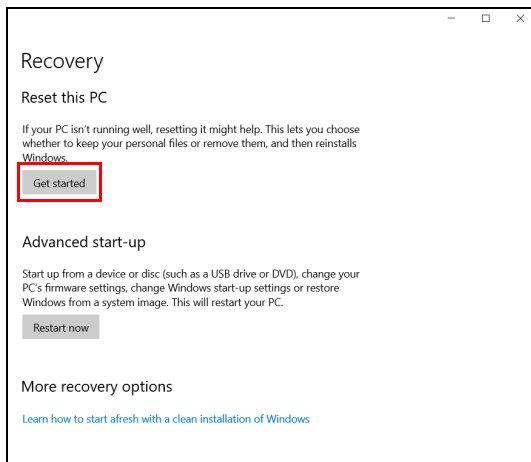


5. 画面にリセットの進行状況が表示されます。リセットの進行中に画面がオフになります。
6. Windows のインストールが開始すると、画面の表示が戻ります。リセット実行中、コンピューターの再起動が数回発生します。
7. すべての作業が完了するまで続行してください。
8. コンピューターのリセットが完了すると、Windows の設定は工場出荷時のデフォルトにリセットされますが、個人ファイルは削除されません。

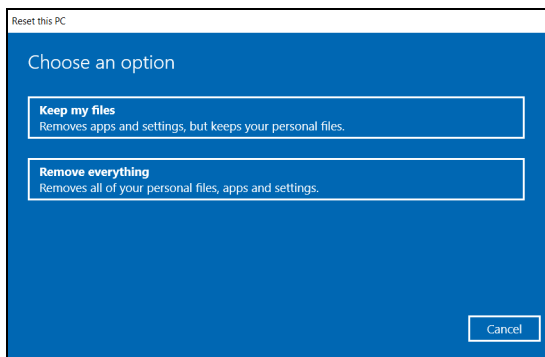
## コンピューターをリセットしてすべて削除

1. [Start (スタート)] から [Care Center] を選択し、その後、[Recovery Management] を選択します。
2. [Restore (復元)] タブを選択し、[Get started (はじめましょう)] をクリックして、[Recovery (回復)] ウィンドウを開きます。

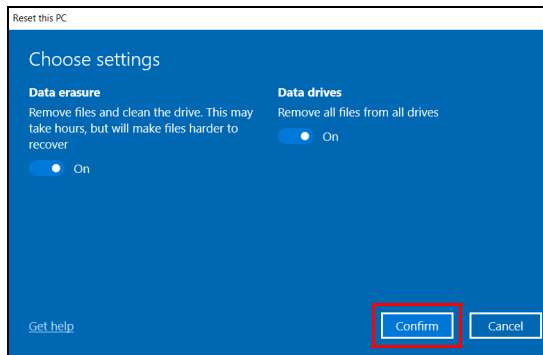
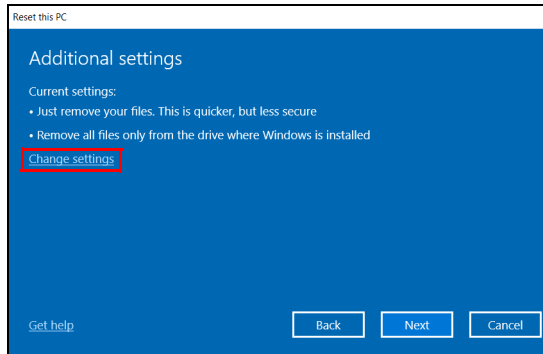




3. [Get started (開始する)] をクリックしてオプションを選択します。 [Remove everything (すべて削除する)] を選択して、コンピューターを工場出荷時のデフォルトにリセットします。



4. [Change settings (設定の変更)] をクリックして、必要な復元の設定 (データ消去とデータドライブ) を選択します。さらに [Confirm (確認)] をクリックして、次に進みます。



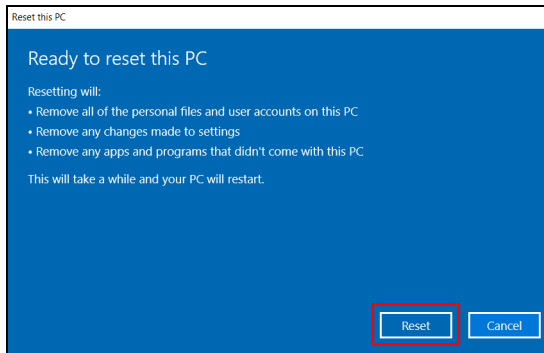
5. すべての設定が正しく行われていることを確認して、[Next (次へ)] をクリックして、次に進みます。



### 警告

[Data erasure (データ消去)] をオンにすると、すべての個人ファイルとアカウントが削除され、Windows のインストールに影響を与える可能性がある既存のドライバーも削除されます。

6. **[Reset (初期状態に戻す)]** をクリックして、次に進みます。



7. 画面にリセットの進行状況が表示されます。リセットの進行中に画面がオフになります。
8. Windows のインストールが開始すると、画面の表示が戻ります。リセット実行中、コンピューターの再起動が数回発生します。
9. すべての作業が完了するまで続行してください。
10. コンピューターのリセットが完了すると、Windows は工場出荷時の設定を使用するようになります。



# BLUETOOTH 接続の使用

Bluetooth は、近距離に置かれているさまざまな種類のデバイスの中で、データをワイヤレスにやりとりするためのテクノロジーです。Bluetooth 対応デバイスには、コンピューター、携帯電話、タブレット、ワイヤレスヘッドフォン、キーボードなどがあります。

Bluetooth を使用する前に、以下の点を確認してください。

1. 両方のデバイスで Bluetooth が有効になっていること。
2. デバイスが「ペアリング」（接続）されていること。

## Bluetooth の有効化と無効化

両方のデバイスで、Bluetooth アダプターを有効化する必要があります。コンピューター側では、外部スイッチの切り替えやソフトウェアの設定が必要です。また、Bluetooth アダプターが内蔵されていない場合は、コンピューターの USB ポートに Bluetooth ドングルを取り付ける必要があります。



### 注意

Bluetooth アダプターを有効化する方法は、デバイスに付属の取扱説明書で確認してください。

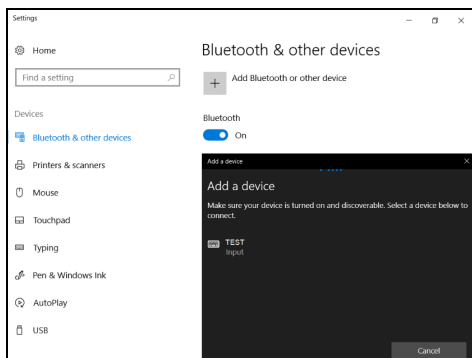
## Bluetooth を有効にしてデバイスを追加する

新しいデバイスはすべて、まず、コンピューターの Bluetooth アダプターと「ペアリング」する必要があります。つまり、セキュリティ確保のために、デバイスを最初に認証しなければなりません。ペアリングが必要となるのは一度だけです。2 回目からは、両デバイスの Bluetooth アダプターをオンにするだけで接続されます。

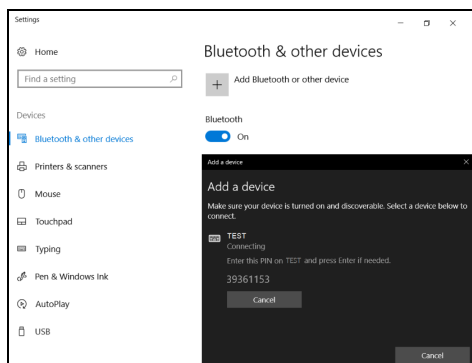
コンピューターのデフォルト設定では、Bluetooth はオフになっています。コンピューターの Bluetooth アダプターを有効化するには、次の手順に従って操作します。

1. **Windows** キーを押すか、**Windows** の [Start (スタート)] ボタン > [Settings (設定)] > [Devices (デバイス)] > [Bluetooth & other devices (Bluetooth とその他のデバイス)] の順に選択して、[Bluetooth]の下にあるスイッチでオンとオフを切り替えます。

2. **[Add Bluetooth or other device (Bluetooth またはその他のデバイスを追加する)]** をクリックして、追加したいデバイスを選択します。
3. ご使用のコンピューターが自動的にデバイスの検索を開始し、他のデバイスから認識されるようになります。
4. 検出されたデバイスのリストからペアリングするデバイスを選択します。



5. ペアリング後、画面にコードが表示されたら、そのコードをデバイスに入力して接続を続行します。



### 注意

古いバージョンの Bluetooth テクノロジーを使用しているデバイスでは、両方のデバイスで PIN の入力が必要になることがあります。ヘッドフォンなど、入力機能のないデバイスにはパスコード（通常は「0000」または「1234」）がハードコーディングされています。詳細については、デバイスのユーザーマニュアルを参照してください。

画面の右下にある **[Notifications (通知)]** アイコンを選択して **[Notifications (通知)]** ペインを開き、Bluetooth 設定を入力することもできます。ここから、Bluetooth を有効または無効にしたり、**[Bluetooth]** を右クリックして **[Go to Settings (設定を開く)]** で Bluetooth 設定を入力したりできます。

# インターネットへの接続

この章では、接続のタイプやインターネットへの接続に関する一般的な情報を記載します。詳しくは、**88 ページ**の「**ネットワーク接続**」を**参照**。

コンピューターに内蔵されたネットワーク機能を使用すると、簡単にインターネットに接続できます。

ただし、自宅でインターネットに接続するには最初にインターネットサービスプロバイダー（ISP）（通常は電話会社またはケーブル会社）と契約して、インターネット回線を設定する必要があります。また、インターネットに接続するにはルーターまたはモデムの設置が必要です。

## ワイヤレスネットワークへの接続

### ワイヤレス LAN への接続

ワイヤレス LAN（または WLAN）はワイヤレスローカルエリアネットワークのことであり、ケーブルを使用せずに複数のコンピューターを接続することができます。WLAN に接続すると、インターネットにアクセスできます。また、ファイル、他のデバイス、さらにインターネット接続自体も共有できます。

コンピューターのワイヤレス接続はデフォルトでオンになります。その場合、セットアップ中に使用可能なネットワークが Windows によって検出され、そのリストが表示されます。ネットワークを選択し、必要であればパスワードを入力してください。



#### 警告

飛行機の搭乗中にワイヤレスデバイスを使用することは禁止されている場合があります。搭乗前および離陸中は、すべてのワイヤレスデバイスの電源を切ってください。飛行中にこれらの装置をご使用になると、操縦や通信の妨害となる可能性があります。法律によって使用が禁止されていることもあります。コンピューターのワイヤレスデバイスは、客室乗務員によってその操作が安全であると通知されたときにのみオンにしてください。

Acer ノートブックコンピュータには、ネットワーク接続のオンとオフを切り替える**機内モード**ホットキーがあります。ネットワーク管理オプションを使用して、ワイヤレスネットワークのオン／オフを切り替えたり、ネットワーク上で共有するアイテムを制御したりすることができます。

ワイヤレスネットワークに接続するには、以下の手順に従ってください。

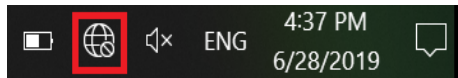
1. 任意の ISP のワイヤレスルーター／アクセスポイントおよびインターネット接続設定が最新であることを確認してください。ワイヤレスネットワークの名前とパスワードを書き留めておきます（必要な場合）。公衆ネットワークに接続する場合は（コーヒESHョップなど）、そのワイヤレスネットワークの名前を入手してください。



### 注意

インターネットへの接続方法については、ISP に問い合わせるか、ルーターの説明書をお読みください。

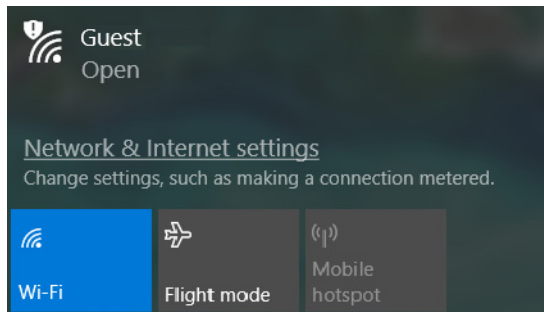
2. 通知領域で **[Network (ネットワーク)]** をクリックします。



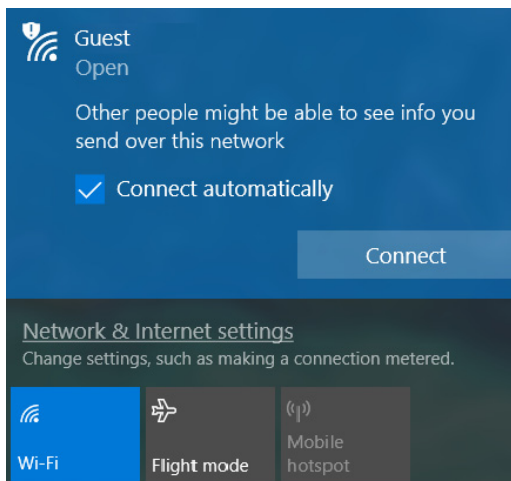
### 注意

Wi-Fi がオフになっている場合は、**Wi-Fi タイル**をクリックしてオンにします。

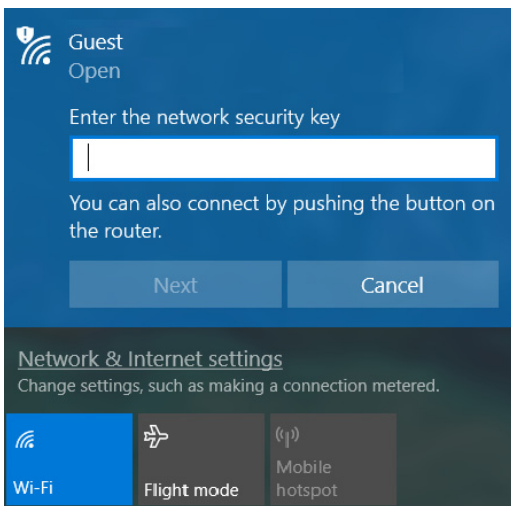
3. 利用可能なワイヤレスネットワークのリストが表示されます。使用するネットワークを選択します。



4. ワイヤレスネットワークを選択したら、[**Connect (接続)**] を選択します。



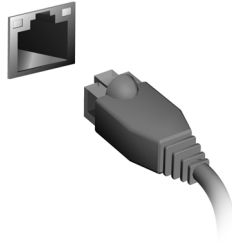
5. 必要に応じて、ネットワークのパスワード（ネットワークセキュリティキー）を入力します。



# ケーブルでの接続

## 内蔵ネットワーク機能

コンピューターにネットワークポートがある場合は、ネットワークケーブルの片方の端をコンピューターのネットワークポートに挿入し、もう片方の端をルーターのポートに接続します（下図を参照）。これで、インターネットに接続する準備が整いました。



## 携帯電話ネットワークへの接続

コンピューターにSIM スロットがある場合は、携帯電話ネットワークを使用してインターネットに接続できます。そのためには、互換性のあるSIM カードと携帯電話会社とのデータ契約が必要です。携帯電話ネットワークを使用したインターネットへの接続については、お使いの携帯電話プロバイダーにお問い合わせください。

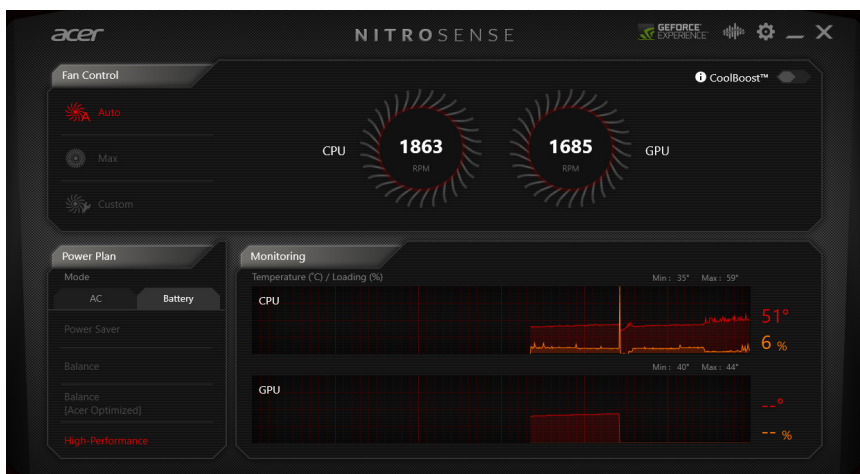
# NITROSENSE

専用の **NitroSense** キーをワンタッチするだけで、**NitroSense** 画面を表示し、すぐにシステム構成を確認できます。また、システム情報も表示されます。

優れたオーディオ機能は、ライバルに負けない、より充実した没入体験を実現します。

## NitroSense のメイン画面

メイン画面では、ファンの速度、電源プラン、コンポーネント温度、ローディングパフォーマンスなど、コンピューターの現在の状態が一目でわかります。この画面で、各機能のオプションを使って、パフォーマンスを向上させます。



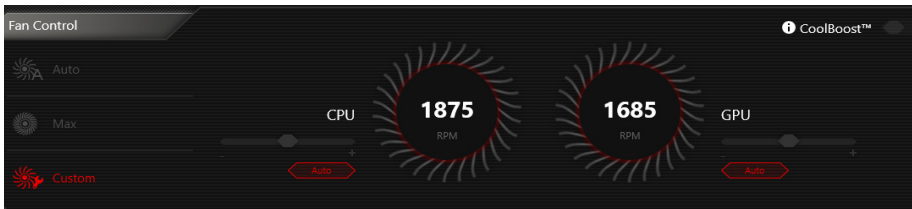
### 注意

表示される温度はコンピューターの構成や CPU および GPU の電源出力によって変わることがあります。



## ファンの調節

コンピューターの CPU および GPU を冷却するファンのパフォーマンスを調整できます。次の 3 つのレベルがあります。[Auto (自動)] (デフォルト)、[Max (最大)]、および [Custom (カスタム)]。[Custom (カスタム)] を選択した場合、CPU と GPU の冷却を別個に設定できる 2 つのスライダーが表示されます。

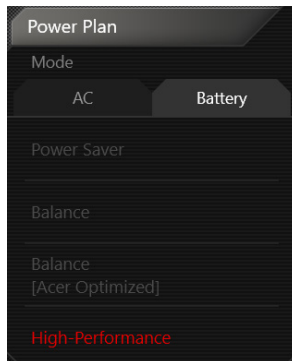


## CoolBoost™

CoolBoost™ をオンにしてファンの最大速度を上げ、使用率が上がったときに、さらに高速のファン速度と冷却の強化を有効にします。

## 電源プラン

複数ある電源プランを使い、使用シーンに合わせて電力使用量の効率化を図ります。

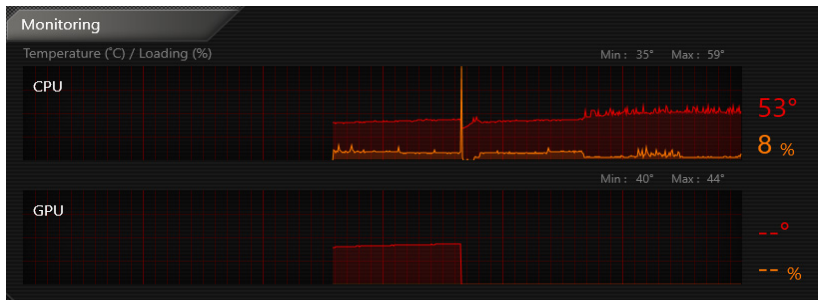


### 注意

バランス (最適) モードはプリインストールされている OS 上でのみ使用できます。

## 監視

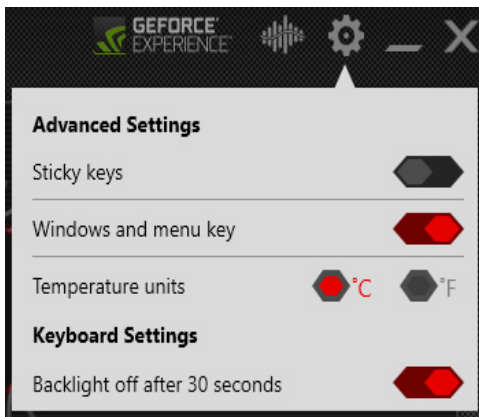
CPU および GPU の温度と使用率を表示します。画面が表示されると、各パートが記録を開始し、データを1時間保持します。カーソルをバーに重ねると時間と状態が表示されます。



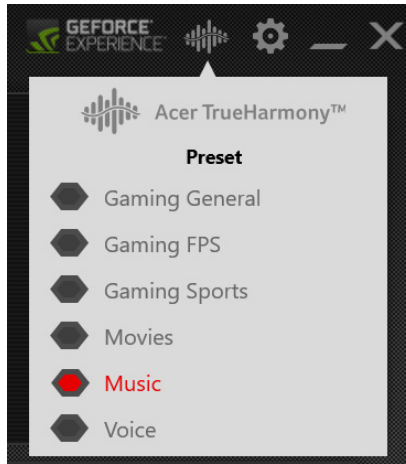
## NitroSense および Acer TrueHarmony™ 設定

設定アイコンをクリックして、Nitro システムの設定を変更します。固定キー、または Windows およびメニューキーを有効/無効にできます。また、表示される温度の単位を変更できます。

「Backlight off after 30 seconds (30 秒後にバックライトオフ)」をオンにすると、30 秒間操作がないとき、キーボードのバックライトが自動で消えます。



**Acer TrueHarmony™** アイコンをクリックして、オーディオモードを選択すると、ゲームのタイプに合ったオーディオ体験を楽しむことができます。



### 注意

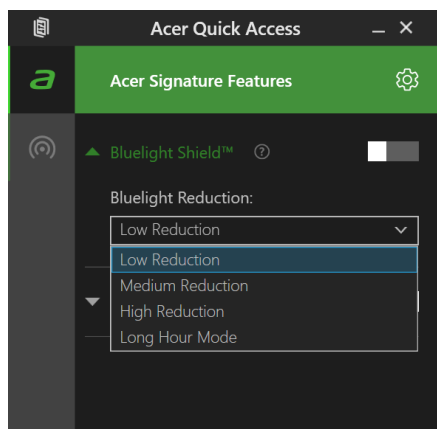
機能は構成により異なります。

# BLUELIGHT SHIELD

BlueLight Shield を有効にすると、画面から出るブルーライトを減らして、目を守ります。

BlueLight Shield を設定するには、[Start (スタート)] メニューで「**Quick Access**」を検索してください。ここから、BlueLight Shield のオン／オフを切り替えることができ、ニーズに合わせてブルーライト軽減を次の4つのモードから選択できます。

| 番号 | アイテム   | 説明  |
|----|--------|---|
| 1  | 軽減 (弱) | LED バックライト付き画面のブルーライトを10%~25%減らす、基本的な保護モードです。 |
| 2  | 中軽減    | LED バックライト付き画面のブルーライトを26%~45%減らす、目を守るモードです。   |
| 3  | 軽減 (強) | LED バックライト画面のブルーライトを46%~65%減らす、最大保護モードです。     |
| 4  | 長時間モード | 長時間にわたって、眼精疲労を減らすように高度に調整されます。                |



## 注意

仕様は、購入されたモデルやオペレーティングシステムにより異なります。

# コンピューターとデータの 安全性を維持する...

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- コンピューターの安全性を維持する方法
- パスワードのセット
- 旅行の際に用意する必要があるもの
- バッテリーを長持ちさせる方法

# 安全性を確保する

コンピューターには嚴重な管理を必要とする貴重な情報が保管されています。コンピューターを保護し、管理するための方法について説明します。

本 PC のセキュリティ機能は、ハードウェアロック（安全ノッチ）とソフトウェアロック（IC カードおよびパスワード）を含みます。

## セキュリティキーロックの使用

本 PC には、セキュリティロック用のセキュリティスロットが付いています。

コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。キーを使用しないモデルもあります。

## パスワード

パスワードはコンピューターを不正なアクセスから保護します。これらのパスワードを設定しておくことで、コンピューターやデータを異なるレベルで保護することができます。

- スーパーバイザーパスワードを使って、BIOS ユーティリティへの不正アクセスを防ぐことができます。このパスワードを設定すると、BIOS ユーティリティにアクセスするためには同じパスワードを入力しなければなりません。**56 ページの「パスワードの設定」を参照。**
- ユーザーパスワードを使って、本コンピューターが不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモード（この機能がある場合）から標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。
- 起動時にパスワードを使って、本コンピューターが不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモード（この機能がある場合）から標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。

 **重要**

スーパーバイザーパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまった場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

## パスワードの入力

パスワードが設定されている場合、パスワードプロンプトが画面の中央に表示されます。

- スーパーバイザーパスワードが設定されている場合、BIOS ユーティリティにアクセスするとプロンプトが表示されます。
- スーパーバイザーパスワードを入力して **Enter** キーを押し、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、**Enter** キーを押してください。
- ユーザーパスワードがセットされ、[Password on boot (起動時のパスワード)] パラメーターが [Enabled (有効)] にセットされると、起動時にプロンプトが表示されます。
- ユーザーパスワードを入力して **Enter** キーを押し、本コンピューターを使用してください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、**Enter** キーを押してください。

 **重要**

パスワードは 3 回まで入力できます。3 回間違っても入力すると、本コンピューターは動作を停止します。電源ボタンを 4 秒間ほど押し続け、本コンピューターをシャットダウンしてください。もう 1 度電源をオンにし、パスワードを入力してください。

# BIOS ユーティリティ

BIOS ユーティリティはコンピューターの BIOS に組み込まれた、ハードウェア構成プログラムです。

本コンピューターは、すでに正しく設定されているため、通常はセットアッププログラムを実行する必要はありません。しかし、設定に問題がある場合は、セットアッププログラムを実行することができます。

BIOS ユーティリティをアクティブにするには、コンピューターのロゴが表示されているときに **F2** キーを押します。

## 起動シーケンス

BIOS ユーティリティで起動シーケンスを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから [**Boot (起動)**] を選択します。

## パスワードの設定

起動時のパスワードを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから [**Security (セキュリティ)**] を選択します。

この機能を有効にするには、[**Set Supervisor Password (スーパーバイザーパスワードの設定)**] の入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力します。この機能のパスワードを入力すると、[**Password on Boot**] を Enabled (有効) / Disabled (無効) に切り替えることができますようになります。

変更を行った場合には、**F10** キーを押して変更内容を保存し、BIOS ユーティリティを終了します。



# 電力管理

このコンピューターにはシステムの動きを監視する、電力管理ユニットが内蔵されています。システムの動きとは、キーボード、マウス、ハードディスク、コンピューターに接続されている周辺デバイス、ビデオメモリーなどのデバイスに関連するあらゆる動きを意味します。一定期間動きが何も検出されない場合は、省エネのためにコンピューターはこれらのデバイスの一部またはすべてを停止します。

## 省エネ

### 高速スタートアップを無効にする

コンピューターは高速スタートアップを使ってすばやく起動しますが、同時にスタートの信号を確認するために少量の電力も消費します。これらの確認を行うことにより、コンピューターのバッテリーが少しずつ消耗しています。

コンピューターの消費電力を減らし、環境への影響を少なくする場合は、高速スタートアップをオフにしてください。



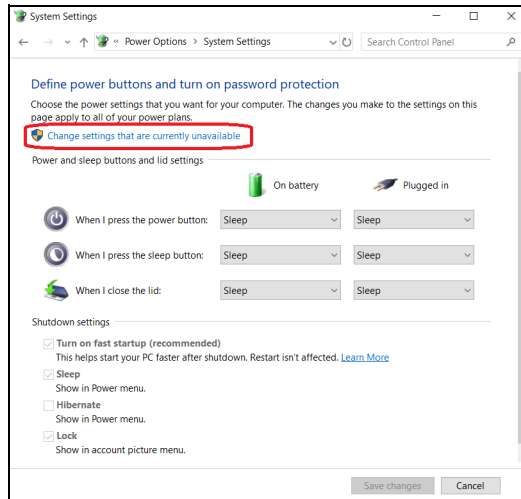
#### 注意

高速スタートアップをオフにすると、スリープモードからの復帰にかかる時間が長くなります。

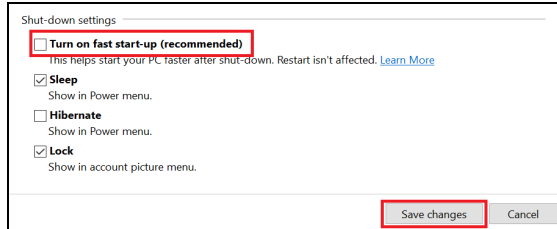
また、ネットワーク経由による起動指示 (Wake on LAN) を受けた場合もスタートしなくなります。

1. **Windows** キーを押すか、**Windows** の [Start (スタート)] ボタンを選択してから、[Settings (設定)] > [System (システム)] > [Power & sleep (電源とスリープ)] を選択します。
2. [Additional power settings (電源の追加設定)] を選択します。
3. [Choose what the power buttons do (電源ボタンの動作を選択する)] を選択します。

4. **[Change settings that are currently unavailable (現在利用可能ではない設定を変更します)]** を選択します。



5. 下にスクロールして、**[Turn on fast startup (高速スタートアップを有効にする)]** を無効にします。



6. **[Save changes (変更の保存)]** を選択します。

# バッテリー

本コンピュータは長時間使用できる内蔵リチウムバッテリーを使用しています。

## バッテリーの特長

バッテリーはコンピュータに AC アダプターを接続すると充電されます。このコンピュータは、使用中でも充電することができます。ただし、コンピュータの電源を切った状態で充電すれば、充電時間が大幅に短くなります。

バッテリーを使用すると旅行中、または停電中でもコンピュータを操作することができます。

## バッテリーの充電

AC アダプターをコンピュータに接続し、コンセントに繋がります。



### 注意

1 日の終わりにバッテリー充電を行うことをお勧めします。旅行する際は、前の晩にバッテリーを充電しておく、翌日バッテリーが完全に充電された状態で作業を開始することができます。

## 新しいバッテリーのコンディション調整

最初にバッテリーをお使いになる前に、バッテリーの「コンディション調整」を行う必要があります。

1. AC アダプターを接続し、バッテリーを完全に充電します。
2. コンピューターの電源をオンにして、オペレーティングシステムを設定します。
3. AC アダプターを外します。
4. コンピューターをバッテリーで稼働します。
5. バッテリー残量低下の警告が表示されるまで、放電します。
6. AC アダプターを接続し、再びバッテリーを完全に充電します。

この手順にしたがって、バッテリーの充電と放電を 3 回繰り返します。

新しいバッテリーを購入された場合、あるいは長時間バッテリーを使用していない場合は、このコンディション調整を行ってください。



### 警告

バッテリーを 0 °C 以下、または 45 °C 以上の環境に長時間放置しないでください。極度な温度環境は、バッテリーに著しい影響を与える恐れがあります。

バッテリーのコンディション調整を行うと、バッテリーをできるだけ長期間使用することができます。この調整を行わないと、バッテリーの充電可能回数が少なくなり、寿命も短くなります。

また次のような使用パターンは、バッテリーの寿命に影響します：

- コンピューターを AC アダプターでコンセントにつなぎっぱなしにする
- 上記で説明した方法で完全に充電と放電を行わない。
- 頻繁に使用する。バッテリーは使えば使うほど、寿命が短くなります。内蔵バッテリーは、充電／放電を 1,000 回以上繰り返すことができます。

## バッテリーの寿命を最適化する

バッテリーの寿命を最適化すると、充電／放電サイクルを延長させ、効率良く充電できるようになります。次のアドバイスにしたがってください。

- できるだけ AC 電源を使用し、バッテリーは外出用に保存しておく。
- アクセサリー（USB ディスクデバイスなど）は電力を消費することがあるため、使用しないときには外しておく。
- コンピューターは涼しく、乾燥した場所に保管する。推奨する温度は 10 °C から 30 °C です。気温が高くなると、バッテリーはより速く自己放電します。
- 何度も充電を繰り返すとバッテリーの寿命は短くなります。
- AC アダプターとバッテリーは定期的なお手入れが必要です。

## バッテリー残量の確認

電源メーターに現在のバッテリー残量が表示されます。タスクバー上のバッテリー／電源アイコンにマウスカーソルを合わせると、バッテリーの残量が表示されます。

## 低残量警告

バッテリーを使用するときには、電源メーターに注意してください。



### 重要

バッテリーの低残量警告が表示されたら、速やかに AC アダプターを接続してください。バッテリーを完全消耗させてしまうとコンピューターがシャットダウンするので、データが失われてしまいます。

バッテリーの低残量警告が表示された場合の対処法は、作業状況によって異なります。

| 状況                      | 対処法   |
|-------------------------|---|
| AC アダプターとコンセントが近くにある場合。 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1.AC アダプターをコンピューターに接続し、コンセントに繋がます。</li> <li>2.必要なファイルすべてを保存します。</li> <li>3.作業を再開します。</li> </ol> <p>バッテリーをできるだけ速く充電したい場合は、コンピューターの電源を切ってください。</p> |
| AC アダプターとコンセントが近くにない場合。 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1.必要なファイルすべてを保存します。</li> <li>2.すべてのアプリケーションを閉じます。</li> <li>3.コンピューターの電源を切ります。</li> </ol>   |

# コンピューターの持ち運びについて

---

ここでは、コンピューターを持ち運ぶときの方法やヒントについて説明します。

## 周辺装置の取りはずし

以下の手順に従って、コンピューターから周辺アクセサリーを外します。

1. 開いているファイルを保存します。
2. コンピューターをシャットダウンするか、スリープモードまたは休止モードにします。
3. ディスプレイを閉じます。
4. AC アダプターからコードをはずします。
5. キーボード、ポインティングデバイス、プリンター、外付けモニターおよびその他の外付けデバイスをはずします。
6. ケンジントン／ノールロックを使用している場合は、それを外します。

## 短距離の移動

オフィスデスクから会議室までなどの短距離を移動する場合について説明します。

## 移動の準備

コンピューターを移動する前に、ディスプレイを閉めて、スリープモードに切り替えます。これで、ビルの中を移動することができます。ディスプレイを開けて、スリープモードから復帰させます。必要であれば、電源ボタンを押します。

クライアントのオフィスや別のビルに移動する場合は、シャットダウンした方がいいでしょう。

**Windows** キーを押し、[Power (電源)] をクリックしてから、[Shut Down (シャットダウン)] を選択します。

- または -

スリープホットキーを押すか、ディスプレイを閉じることで、コンピューターをスリープモードに切り替えることができます。  
コンピューターを再度使い始めるときは、ディスプレイを開けます。  
必要であれば、電源ボタンを押します。



### 注意

コンピューターは、スリープモードに入って一定時間が経過すると、休止モードやディープスリープモードに入ることがあります。

## 会議に持っていくもの

短時間の会議であれば、コンピューター以外のものを携帯する必要はないでしょう。ただし長時間にわたる会議や、バッテリーが完全に充電されていない場合は、ACアダプターを携帯されることをお勧めします。

会議室にコンセントがない場合は、コンピューターをスリープモードに切り替えてバッテリーの消費を最小限にとどめてください。コンピューターを使用していないときは、スリープホットキーを押すか、ディスプレイを閉じてください。

## 自宅に持ち帰る

オフィスと自宅の間を移動する場合について説明します。

### 移動の準備

コンピューターを自宅に持って帰る場合は、以下の準備を行ってください。

- ・ 移動中に動かないように、または万一、落とした場合も衝撃を和らげられるように、コンピューターは保護ケースまたは携帯用バックに入れてください。



### 警告

携帯ケースの中にコンピューター以外のものを多く詰めすぎると、トップカバーに圧力がかかり、スクリーンが破損する恐れがあります。

## 持っていくもの

自宅に予備がある場合以外は、次のアイテムも持って帰るといいでしょう。

- ACアダプターおよび電源コード
- 印刷したセットアップガイド

## 注意事項

これらのガイドラインに従って、移動中はコンピューターを保護してください。

- 温度変化による影響を最小限にとどめてください。
- 長時間どこかに立ち寄る場合などは、コンピューターを車のトランクの中などに置いて熱を避けてください。
- 温度および湿度の変化は、結露の原因となることがあります。コンピューターを通常温度に戻し、電源をオンにする前に結露がないかどうか画面をチェックしてください。10°C以上の温度変化があった場合は、時間をかけてコンピューターを通常温度に戻してください。可能であれば、屋外と室内の中間温度になるような環境に30分間置いてください。

## ホームオフィスの設定

頻繁に自宅でコンピューターを使用する場合は、予備用のACアダプターを購入することをおすすめします。予備があれば、ACアダプターを持ち運ぶ必要がなくなります。

ご自宅でコンピューターを長時間使用する場合は、外付けキーボード、外付けモニターまたは外付けマウスの使用もおすすめします。

## 長距離の移動



### 重要

リチウムバッテリーを持って移動する場合は、航空会社に特別な要件があるかどうかを確認します。

オフィスからクライアントのオフィスまでや国内旅行など、長距離を移動する場合について説明します。



## 移動の準備

自宅に持ち帰るときと同じ要領でコンピューターを準備してください。バッテリーが充電されていることを確認してください。コンピューターの持ち込み時、空港のセキュリティで電源をオンにするよう求められることがあります。

## 持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバーファイルが必要です。

## 注意事項

自宅に持ち帰るときの注意事項に加えて、次の点にも注意してください。

- コンピューターは必ず手荷物としてください。
- コンピューターの検査は手で行ってください。コンピューターは、X線装置を安全に通過することができますが、金属探知器を使わないようにしてください。

## 海外への移動



### 重要

リチウムバッテリーを持って移動する場合は、航空会社に特別な要件があるかどうかを確認します。

海外に旅行する場合について説明します。

## 移動の準備

国内旅行と同じ要領で準備してください。

## 持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター。
- 旅行先で使用可能な電源コード。
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバークラウドファイルが必要です。
- 購入証明書。空港の税関で、提示を求められることがあります。
- 国際保証規定（International Travelers Warranty: ITW）。

## 注意事項

コンピューターを持って移動する際の注意に従ってください。

海外へ旅行される場合は、上記の注意事項に加え、以下のヒントも役に立ちます。

- 海外でコンピューターを使用する場合は、AC アダプターの電源コードが現地の AC 電圧で使用できるかどうかを確認してください。使用できない場合は、現地の AC 電圧で使用できる電源コードをご購入ください。市販の変圧器は使用しないでください。
- 海外でモデムを使用する場合は、モデムとコネクタが現地の通信システムと互換性を持たないことがありますので、ご注意ください。

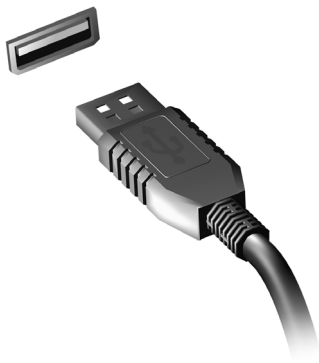
# ポートとコネクタ ...

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- コンピューターに装備されているポートおよびコネクタについて

# USB

USB ポートは高速ポートの 1 つで、このポートには、マウス、外付けキーボード、外部記憶装置（外付けハードディスク）など互換性のある USB 周辺デバイスを接続することができます。



## 注意

Acer コンピューターは、現在、2 種類の USB 規格に対応しています。USB 2.0 (High-speed USB) と USB 3.2 Gen 1/Gen 2 (SuperSpeed USB) です。Acer コンピューターでは、ポート内のソケット端子部の色が USB 2.0 ポートの場合は黒、USB 3.2 Gen 1/Gen 2 ポートの場合は青になっています。最高の性能を引き出すために、USB 3.2 Gen 1/Gen 2 デバイスは必ず、USB 3.2 Gen 1/Gen 2 ポートに差し込んでください。使用しているデバイスでサポートされている規格については、そのデバイスのマニュアルを参照してください。

また、USB ポート経由でタブレット、スマートフォンなどのデバイスを充電することもできます。一部の USB 3.2 Gen 1/Gen 2 ポートは、コンピューターが休止状態のときや、電源がオフになっているときでもデバイスの充電をサポートしています。また、USB ハブを使用して、1 つの USB ポートに複数のデバイスを接続することも可能です。

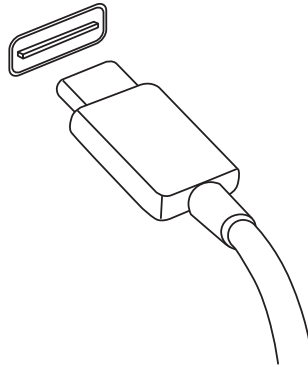


## 重要

USB メモリデバイスを取り外すときには、Windows タスクバーの USB アイコンを右クリックして、[Eject <device> (<デバイス> の取り出し)] を選択し、デバイスを取り外す前にその使用を停止するようにオペレーティングシステムに指示する必要があります。この操作を行わないと、データが失われたり、USB デバイスが破損したりする可能性があります。

# USB TYPE-C ポート

USB Type-C ポートは、外部記憶装置（外付けドライブ）など、USB Type-C 対応の周辺機器を簡単に接続できるコネクタです。Type-C ポートへはコネクタの上下の向きに関係なく挿入が可能です。



## 注意

Acer コンピューターの USB Type-C ポートは、USB 3.2 (SuperSpeed USB、10 Gbps) まで対応しています。

他の USB デバイスと USB Type-C コネクタの接続もサポートされますが、転送速度が低下したり、一部の機能（Thunderbolt ビデオサポートなど）が利用できない場合があります。



## 重要

USB メモリデバイスを取り外すときには、Windows タスクバーの USB アイコンを右クリックして、[Eject <device> (<デバイス> の取り出し)] を選択し、デバイスを取り外す前にその使用を停止するようにオペレーティングシステムに指示する必要があります。この操作を行わないと、データが失われたり、USB デバイスが破損したりする可能性があります。

# ビデオおよびオーディオの コネクター

ビデオポートを使用して外付けモニターをコンピューターに接続します。利用可能なポートのタイプは、コンピューターの構成により異なります。

## モニターの接続

1. コンピューターとモニターの電源が切っていることを確認してください。
2. ビデオケーブルをコンピューターのモニターポートに接続します。
3. モニターの電源ケーブルを接続し、コンセントに差し込みます。
4. モニターの取扱説明書に記載される手順に従ってください。
5. モニターの電源を入れた後で、コンピューターの電源を入れてください。
6. 適切な解像度とリフレッシュレートが自動的に検出されるはずですが、必要であれば、コンピューターのディスプレイ設定を変更してください。



### 注意

ディスプレイコントロールにアクセスするには、デスクトップ上の任意の場所を右クリックして [Display settings (ディスプレイ設定)] を選択します。

## ヘッドフォンとマイクロフォン

コンピューターに付いている 3.5 mm ジャックを使用して、オーディオデバイスに接続できます。

ヘッドフォンポートにはステレオヘッドフォンまたはパワードスピーカーを接続します。オーディオデバイスをヘッドフォンポートに接続すると、内蔵スピーカーは無効になります。

マイクロフォンポートには外付けマイクロフォンを接続します。マイクロフォンを接続すると、内蔵マイクロフォンは無効になります。

**注意**

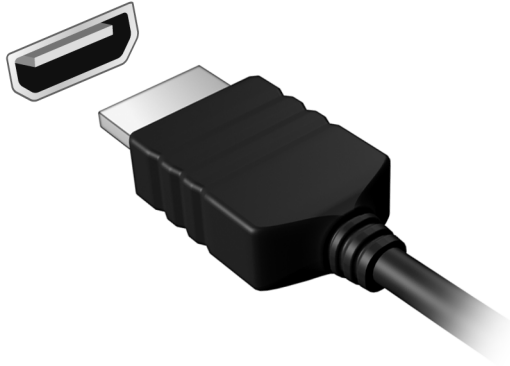
一部のコンピューターには1個の「コンボ」ポートが用意されています。その場合は、シングルピンヘッドセットと内蔵マイクロフォンを使用することができます。これらのヘッドセットは、一般にスマートフォンで使用されます。

# HDMI

---

HDMI (High-Definition Multimedia Interface) は、高品質のデジタルオーディオ／ビデオインターフェースです。HDMI を使用して、コンピューター、セットトップボックス、DVD プレイヤー、A/V 受信装置などの対応するデジタルオーディオ／ビデオソースと、デジタルTV (DTV) などの対応するデジタルオーディオ／ビデオモニターを1本のケーブルで繋ぐことができます。

1本のケーブルを使用することで、接続が簡単になり、A/Vの質が高まるだけでなく、機器周辺を整頓することができます。





# 困ったとき

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- FAQ
- Windows 10 を使用する上でのヒント
- トラブルシューティングについて
- オンライン時の安全確保について
- Acer サービスセンターの連絡先情報が記載されている場所

## FAQ

---

本コンピューターを使用しているときに発生する可能性のあるトラブルについて説明します。また、それぞれのトラブルの対処方法も説明しています。

### 電源は入りますが、コンピューターが起動またはブートしません。

コンピューターに電力が供給されているかどうかを確認してください（電源インジケーターがある場合は消灯します）。電力が供給されていない場合は、次のことを確認してください。

- バッテリー電源で本コンピューターを動作している場合は、バッテリー充電レベルが低くなっている可能性があります。AC アダプターを接続してバッテリーを再充電してください。再びコンピューターの電源を入れる前に、数分待機しなければならない場合があります。
- AC アダプターが本コンピューターとコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。

コンピューターに電力が供給されている場合は、次のことを確認してください。

- コンピューターに USB メモリデバイス（USB デバイス、CD ドライブまたはスマートフォン）を接続していますか？それを取り外し、**Ctrl + Alt + Del** キーを同時に押して本コンピューターを再起動してください。

### 画面に何も表示されません。

本コンピューターの電力管理システムは、節電のため自動的に画面をオフにします。任意のキーを押して画面を復帰させます。

キーを押しても画面が戻らない場合は、次の3つの原因が考えられます。

- 輝度レベルが低すぎる可能性があります。**輝度を上げる**ホットキーを使って輝度レベルを調節してください。
- ディスプレイデバイスが外付けモニターにセットされている可能性があります。ディスプレイ切り替えホットキーを押し、ディスプレイを切り替えてください。

- ・ コンピューターがスリープモードまたは休止モードになっている可能性があります（電源 LED がある場合は点灯します）。電源ボタンを押し、標準モードに戻ってください。

## オーディオ出力がありません。

以下についてチェックしてください。

- ・ 音量がミュートになっている可能性があります。タスクバーのボリューム制御（スピーカー）アイコンをチェックしてください。×印がついている場合は、アイコンをクリックし、スライダーを右へドラッグしてボリュームを上げてください。
- ・ ボリュームレベルが低すぎる可能性があります。タスクバーのボリューム制御（スピーカー）アイコンでボリュームをチェックしてください。ボリューム制御ホットキーを使って調節することもできます。
- ・ ヘッドフォン、イヤホンまたは外付けスピーカーが本コンピューターのヘッドフォンジャックに接続されている場合、内蔵スピーカーは自動的にオフになります。

## キーボードが動作しません。

外付けキーボードを本コンピューターの USB ポートに接続してみてください。外付けキーボードが動作する場合は、内部キーボードケーブルが損傷している可能性があります。

## プリンターが動作しません。

- ・ プリンターがコンセントにしっかりと接続されているか、また電源がオンになっているか確認してください。
- ・ プリンターのケーブルが USB ポートとプリンターのポートにしっかりと接続されているか確認してください。

## コンピューターを元の設定に戻す方法を教えてください。



### 注意

多言語バージョンのシステムの場合は、システムを初めて起動したときに選択したオペレーティングシステムと言語が回復作業において選択されます。

この回復処理により、C: ドライブをコンピューターを購入したときにインストールされていたソフトウェアの元の内容に復元できます。

**警告**

**C: ドライブは再フォーマットされ、すべてのデータは失われます。このオプションを実行する前に、すべてのデータファイルをバックアップしてください。**

復元を行う前に、BIOS 設定を確認してください。

1. **[Main (メイン)]** に **[D2D Recovery (D2D リカバリー)]** 設定がある場合は、**[Enabled (有効)]** になっていることを確認してください。
2. BIOS ユーティリティを終了して、変更内容を保存します。以上でシステムが再起動します。

**注意**

BIOS ユーティリティにアクセスするには、起動中、Acer ロゴが表示されたときに F2 キーを押します。

詳しくは、**34 ページの「コンピューターの復元」を参照**をご覧ください。

## サービスのリクエスト

### 国際保証規定 (International Travelers Warranty; ITW)

本コンピューターには、ご旅行中も安心してご使用いただけるように、国際保証規定 (International Travelers Warranty; ITW) が付いています。コンピューターに付いている ITW パスポートには、ITW プログラムに関して知っておくべきことがすべて記載されています。専門のサービスセンターの所在地もこの冊子に記載されています。このパスポートを最後までよくお読みください。

サポートセンターからサポートを受けるためには、特にご旅行時には必ず ITW パスポートをお持ちください。購入証明書を ITW パスポートに添付してください。

ご旅行先に Acer が認めた ITW サービスセンターがない場合は、現地の弊社支店へお問い合わせください。**www.acer.com** をご覧ください。

## お電話をおかけになる前に

Acer に電話でお問い合わせになる場合は、コンピューターと次の情報をお手元にご用意ください。通話時間を短縮し、問題を効率的に解決することができます。コンピューターにエラーメッセージが表示される、またはビープ音を発する場合は、画面に表示されるメッセージをそのまま書き留めておいてください（音の場合は回数と音のパターン）。

次の情報が必要となります：

名前：

住所：

電話番号：

コンピューターとモデルタイプ：

シリアル番号：

購入日：

# Windows 10 を使用する上でのコツとヒント

新しいオペレーティングシステムのため、慣れるまでに少し時間を要するかもしれません。そこで、使い始める際に役立つヒントをいくつか作成しました。

## 開始するには？

**Windows キー**を押すか、画面の左下隅にある **Windows の [Start (スタート)] ボタン**を選択します。このボタンを選択すると **[Start (スタート)]** が開きます。ここから、アプリを起動できます。

## アプリをすべて表示するには？

**Windows キー**を押すか、**Windows の [Start (スタート)] ボタン**を選択すると、コンピューターにインストールされているアプリのリストが表示されます。

## コンピューターをオフにするには？

**Windows キー**を押すか、**Windows の [Start (スタート)] ボタン**を選択してから、電源アイコン > **[Shut down (シャットダウン)]** を選択します。または、**Windows の [Start (スタート)] ボタン (右クリック)** > **[Shut down or sign out (シャットダウンまたはサインアウト)]** > **[Shut down (シャットダウン)]** を選択してコンピューターの電源をオフにすることもできます。

## 通知をオフにすることはできますか？

通知をオフにすることで、通知に邪魔されることなく、コンピューターを操作することができます。

**Windows キー**を押すか、**Windows の [Start (スタート)] ボタン**を選択してから、**[Settings (設定)]** > **[System (システム)]** > **[Notifications & actions (通知とアクション)]** を選択します。ここで、すべてのアプリまたは特定のアプリの通知をオンまたはオフに切り替えることができます。

## 私のコンピューターをロック解除するには？

スペースバーを押してユーザーアカウントアイコンを選択すると、コンピューターがロック解除されます。アカウントにパスワードが設定されている場合は、パスワードの入力を求められます。

## ロック画面の設定をユーザーごとに変更することはできますか？

ロック画面は、画像を変える、画像のスライドショーを表示する、簡単なステータスや通知を表示するなど、ユーザー個人のニーズに合わせて設定を変えることができます。

背景を変更するには、**Windows** キーを押すか、**Windows** の [Start (スタート)] ボタンを選択して、[Settings (設定)] > [Personalization (個人用設定)] > [ロック画面 (Lock screen)] を選択します。ここから次の操作を行うことができます。

- ロック画面の背景画像を選択する
- スライドショーのオン/オフ
- ロック画面に表示するアプリを選択する

## ロック画面のスライドショーを設定するにはどうすればいいですか？

1. **Windows** キーを押すか、**Windows** の [Start (スタート)] ボタンを選択してから、[Settings (設定)] > [Personalization (個人用設定)] を選択します。
2. ロック画面で、[Slideshow (スライドショー)] を選択します。
3. [Add a folder (フォルダーを追加する)] を選択し、使用したいフォルダーを開きます（デフォルトでは **Pictures** フォルダーが開きます）。[Choose this folder (このフォルダーを選択)] を選択して、ロック画面のスライドショーにフォルダーを追加します。
4. ロック画面のスライドショーからフォルダーを削除するには、目的のフォルダーを選択してから [Remove (削除)] を選択します。
5. 必要に応じて、その他の設定を変更します。

## タイルを動かすには？

タイルを選択して、[**Start (スタート)**] の表示させたい位置にドラッグします。タイルを新しい場所に移すことにより、他のタイルも動きません。

## 複数のタイルをまとめて配置できますか？

はい、できます。既存のタイルを選択し、タイルをドラッグして [**Start (スタート)**] の好みの位置に配置します。アプリを右クリックし、[**Pin to Start (スタート画面にピン留めする)**] を選択して、[**Start (スタート)**] に新しいグループを作成します。ここから、[**Start (スタート)**] の既存のグループにタイルをドラッグできます。グループに名前を付け、自分のニーズに合わせて、グループ内でタイルを並べます。

## タイルのサイズは変えられますか？

はい、できます。タイルを右クリックして、[**Resize (サイズ変更)**] を選択します。表示されたメニューからサイズを選択します。

## スクリーンの解像度を変更できますか？

はい、できます。カーソルを画面の左下隅に移動して、テキストボックスに「Resolution (解像度)」と入力すると結果が表示されるので、[**Change the resolution of the display (ディスプレイの解像度を変更)**] を選択します。または、デスクトップの任意の場所を右クリックして、[**Display settings (ディスプレイの設定)**] > [**Display (ディスプレイ)**] を選択することもできます。

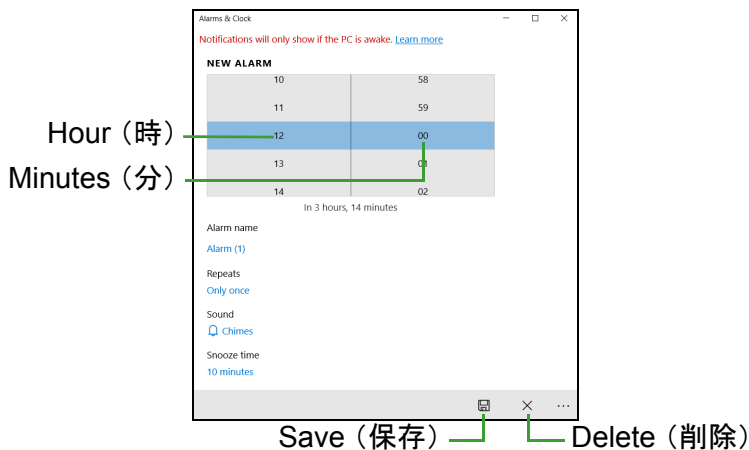
## アラームを設定するにはどうすればいいですか？

コンピューターを目覚まし時計として使うことができます。「Alarms (アラーム)」と入力して、[**Alarms & Clock (アラーム&クロック)**] アプリを選択します。

1. リストからアラームを選択するか、右下の「+」を選択して新しいアラームを作成します。
2. [**Alarm name (アラーム名)**] を入力します。
3. 時間と分を選択して時刻を設定します。
4. アラームを鳴らす曜日を選択します。
5. アラーム音の種類を選択します。



6. 再通知時間を選択します。
7. 右下隅にある **[Save (保存)]** アイコンを選択して、アラームを保存します。
8. **[On (オン)]** または **[Off (オフ)]** を選択して、アラームを有効または無効にします。



### 注意

アラーム音は、設定された時刻にコンピューターが稼働している場合のみ鳴ります。

## アプリはどこから探せますか？

カーソルを画面の左下隅に移動して検索ボックスをクリックし、開きたいアプリの名前を入力します。

## アプリを **[Start (スタート)]** に表示するにはどうすればいいですか？

すべてのアプリのリストが開いている状態で、アプリを **[Start (スタート)]** に表示するには、アプリを右クリックして **[Pin to Start (スタートにピン留めする)]** を選択します。

## [Start (スタート)] からタイルを削除するにはどうすればいいですか？

[Start (スタート)] からタイルを削除するには、該当するタイルを右クリックして選択し、[Unpin from Start (スタート画面からピン留めを外す)] を選択します。

## アプリをタスクバーに表示するにはどうすればいいですか？

すべてのアプリのリストが開いている状態で、アプリをタスクバーに表示するには、アプリまたはタイルを右クリックして [More (その他)] > [Pin to taskbar (タスクバーにピン留めする)] を選択します。

## アプリをインストールする方法を教えてください

Microsoft ストアからアプリを購入したり、ダウンロードしたりするには、Microsoft ID が必要です。

## メモ帳やペイントなどのアプリが見つかりません。どこから開けますか？

カーソルを画面の左下隅に移動して検索ボックスをクリックします。開きたいアプリの名前を入力します。または、すべてのアプリのリストを開き、[Windows Accessories (Windows アクセサリー)] にスクロールすると、従来のプログラムがリストされます。

## Microsoft ID (アカウント) って何？

Microsoft アカウントは、Windows にログインするときに必要な電子メールアドレスとパスワードです。どのような電子メールアドレスでも構いませんが、友達との通信に使用したり、好きな Web サイトにログインするときに使用しているものを選択すると良いでしょう。Microsoft アカウントでコンピューターにログインすると、知り合い、ファイル、デバイスに接続できます。

## このアカウントは必要ですか？

Windows 10 の使用に Microsoft ID は必須ではありませんが、Microsoft ID を使用するとログインする複数のマシン間でデータを簡単に同期することができるようになります。

## このアカウントを取得するには？

Windows 10 が既にインストールされていて、Microsoft アカウントでログインしていない場合、または Microsoft アカウントを持っていないため、これを取得したい場合は、**Windows キー**を押すか、**Windows の [Start (スタート)] ボタン > [Settings (設定)] > [Accounts (アカウント)] > [Sign in with a Microsoft account instead (Microsoft アカウントでのログインに切り替える)]** を選択します。その後は、画面の指示に従ってください。

## Windows アップデートをチェックするには？

**Windows キー**を押すか、**Windows の [Start (スタート)] ボタン > [Settings (設定)] > [Update & Security (更新とセキュリティ)] > [Windows Update (Windows Update)]** を選択します。**[Advanced options (詳細オプション)]** を選択して設定を行います。

## どこから情報を取得できますか？

詳しくは、次のページをご覧ください。

- Windows 10 に関する情報 : [www.microsoft.com](http://www.microsoft.com)
- サポート FAQ : [support.acer.com](http://support.acer.com)

## トラブルシューティング

この章では、システムでよくみられる問題に対処する方法について説明します。

問題が発生した場合、技術者に問い合わせる前にお読みください。トラブル状態から復旧できない場合は、本コンピューターを開ける必要があります。この場合は、お客様ご自身で行わずに、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

## トラブル対策のヒント

このコンピューターは、問題を解決する手掛かりとなるエラーメッセージを表示するよう設計されています。

エラーメッセージが表示されたりトラブルが発生した場合は、次の「エラーメッセージ」セクションを参照してください。トラブルを解消できない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

## エラーメッセージ

エラーメッセージが表示されたら、それをメモ書きしてから対処します。次の表では、エラーメッセージ（アルファベット順）とその対処法を説明します。

| エラーメッセージ                      | 対処方法  |
|-------------------------------|---|
| CMOS battery bad              | 弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。   |
| CMOS checksum error           | 弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。   |
| Disk boot failure             | システム（起動可能な）ディスクを挿入し、 <b>Enter</b> キーを押して再起動します。   |
| Equipment configuration error | POST（Power On Self Test=電源投入時システムテスト）の最中に <b>F2</b> キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスします。次に BIOS ユーティリティ内の <b>[Exit（終了）]</b> を押して再起動します。 |

| エラーメッセージ                                | 対処方法  |
|---|---|
| Hard disk 0 error                       | 弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。   |
| Hard disk 0 extended type error         | 弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。   |
| I/O parity error                        | 弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。   |
| Keyboard error or no keyboard connected | 弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。   |
| Keyboard interface error                | 弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。   |
| Memory size mismatch                    | POST（Power On Self Test=電源投入時システムテスト）の最中に <b>F2</b> キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスします。次に BIOS ユーティリティ内の <b>[Exit（終了）]</b> を押して再起動します。 |

以上のように対処してもトラブルが解消されない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

# インターネットおよびオンラインでの安全確保

## インターネットに接続する

### コンピューターの保護

インターネットを介して侵入するコンピューターウイルスや、ハッカーの攻撃からコンピューターを保護することは、非常に重要なことです（90 ページの「インターネットセキュリティソフトウェア」を参照）。

初めてコンピューターをお使いになる際は、包括的なインターネットセキュリティプログラムをお使いになることをお勧めします。このような保護機能は、インターネットに接続する前に、できるだけ早く有効にしてください。

## インターネットサービスプロバイダーの選択



インターネットの使用は、今やコンピューターを使う際に必ず行う操作となっています。簡単な手順で、豊富な情報や通信ツールにアクセスすることができるようになります。インターネットを使用するには、まずインターネットサービスプロバイダー（ISP）と契約する必要があります。ISP はコンピューターとインターネットとの間の接続を提供します。お住まいの地域で

利用できる ISP について、よく調べてください。友達や家族に体験談を聞いたり、評判や一般消費者レポートを参考にするのも 1 つの方法です。契約した ISP が、インターネットを接続するための手順を説明してくれるはずですが（追加ソフトや、電話回線に接続するための特別な装置が必要となるかもしれません）。

### 接続タイプ

インターネットに接続するには、コンピューターのモデル、あなたの所在地、通信ニーズに応じていくつかの方法があります。

## ダイヤルアップ

コンピューターの中には電話のダイヤルアップ（モデム）コネクタが備えられているものがあります。これは電話回線を使ってインターネットに接続するためのものです。ダイヤルアップ接続では、1本の電話回線でモデムと電話を同時に使用することはできません。このタイプの接続方法は、接続速度が遅く、通常接続時間に応じて1時間毎に課金されるため、インターネットをあまり使わない場合以外はお勧めしません。

## DSL（例：ADSL）

DSL（Digital Subscriber Line）は電話回線を使って行う、常に繋がった状態の接続方式です。DSLと電話はそれぞれ異なる周波数を使用しますので、インターネットに接続しながら電話を使用することができます（干渉を防ぐために、各電話ソケットにマイクロフィルタが必要となります）。DSLを使用するには、DSL対応電話交換局が近くになければなりません（地方によっては、このサービスを利用できない場合があります）。接続速度はお住まい地域により異なりますが、通常は高速で、安定したインターネット接続が可能です。常に繋がった状態ですので、通常は毎月固定料金を支払う形態となります。



### 注意

DSL 接続には適切なモデムが必要です。通常モデムは登録時に ISP から提供されます。多くの場合、これらのモデムにはネットワークと Wi-Fi アクセスを提供するルーターが含まれています。

## ケーブル

ケーブル接続はケーブル TV 回線を介した高速で、常時接続のインターネットサービスです。通常このサービスは大都市で利用することができます。インターネットに接続しながら電話も使用できますし、TV も見ることができます。

## セルラー

セルラー接続は、外出先でもセルラーネットワーク（携帯電話が使用するネットワークなど）を使ってインターネットに接続することができます。SIM カード用のソケットはコンピューターに備えられている場合もありますし、または USB モデムや専用機能が備わった携帯電話など、外付けデバイスが必要な場合もあります。



### 注意

コンピューターに SIM カードスロットが備えられている場合は、互換性のある SIM カードと携帯電話サービス会社との契約が必要となります。セルラー機能をご使用になる前に、特にローミング料金などの追加料金が必要かどうかをサービス提供会社に確認してください。

## ネットワーク接続

LAN (Local Area Network) は、共通の通信回線とリソースを共有するコンピューターの集まりです (例えばオフィスビル内や自宅など)。ネットワークを設定すると、ファイル、周辺デバイス (プリンターなど)、インターネット接続を共有することができます。LAN は有線技術 (Ethernet など) や、ワイヤレステクノロジー (Wi-Fi や Bluetooth) を使って設定することができます。

### ワイヤレスネットワーク

ワイヤレス LAN (または WLAN) はワイヤレスローカルエリアネットワークのことであり、ケーブルを接続せずに複数のコンピューターを接続することができます。ワイヤレスネットワークは簡単に設定できます。設定が完了すると、ファイル、周辺デバイス、インターネット接続を共有できるようになります。

## ワイヤレスネットワークを利用する利点は何ですか？

### 可動性

ワイヤレス LAN システムは、ホームネットワークのユーザー全員が、ファイルやネットワークに接続された装置 (プリンターやスキャナーなど) にアクセスできるようにします。

また自宅の他のコンピューターとインターネット接続を共有することもできます。

### インストールが簡単

ワイヤレス LAN システムはすばやく、簡単に導入することができます。また壁や天井に穴を開けてケーブルを通す必要もありません。



## ワイヤレス LAN のコンポーネント

自宅にワイヤレスネットワークを設定するには、次のものが必要となります。

### アクセスポイント（ルーター）

アクセスポイント（ルーター）は、周囲にデータを放送する双方向トランスシーバーです。アクセスポイントは、有線ネットワークとワイヤレスネットワークの間の仲介役の役割を果たします。ほとんどのルーターには、高速 DSL インターネット接続にアクセスできる、DSL モデムが内蔵されています。通常は契約した ISP（Internet Service Provider）から、申し込み時にモデム／ルーターが提供されます。アクセスポイント／ルーターに付属の説明書をよく読んでから、セットアップの手順に従ってください。

### ネットワークケーブル（RJ45）

ネットワークケーブル（「RJ45 ケーブル」とも呼びます）は、ホストコンピューターとアクセスポイントを結ぶために使用されます。このタイプのケーブルは、周辺デバイスとアクセスポイントを繋ぐときにも使用できます。

### ワイヤレスアダプター

ほとんどのコンピューターには、ワイヤレスモジュールと、ネットワーク接続をオン／オフにする、[Wi-Fi (Wi-Fi)] ボタンが備えられています。ネットワーク管理オプションを使用して、ワイヤレスネットワークのオン／オフを切り替えたり、ネットワーク上で共有するアイテムを制御したりすることができます。



#### **警告**

**飛行機の搭乗中にワイヤレスデバイスを使用することは禁止されている場合があります。搭乗される前にすべての装置の電源を切ってください。飛行中にこれらの装置をご使用になると、操縦や通信の妨げとなるため、法律によっても使用が禁止されています。離陸後に、Wi-Fi を有効にしてもよいかどうかは客室乗務員にお尋ねください。**

## ネットサーフィン

ネットサーフィンを行うには、「インターネットブラウザ」と呼ばれるプログラムが必要です。**Microsoft Edge** ブラウザーを活用すると、簡単かつ安全に Web サイトを見ることができます。インターネットアクセスをインストールするとすぐにインターネットに接続できますので、[Start (スタート)] メニューからタスクバーの [Microsoft Edge (Microsoft Edge)] タイルまたはアイコンをクリックしてください。新しいレベルのインターネット体験をお楽しみいただけます。



### Acer Web サイト

コンピューターを使用するための準備を行うには、[www.acer.com](http://www.acer.com) を参照してください。

Acer では、常に個人々のニーズに合わせたサポートを提供しています。必要に応じたサポートを得るには、**サポートセクション**をご覧ください。

[www.acer.com](http://www.acer.com) はオンラインアクティビティとサービスへの窓口です。弊社ホームページを定期的にご覧になり、最新情報やダウンロードをご確認ください。

## インターネットセキュリティソフトウェア

サイバー犯罪者よりも一歩先を進み、事前に対策を講じるために、Acer は Norton 社と提携してすべてのデバイスにセキュリティを提供しています。

**一部の Acer コンピューターには、Norton Security による保護が組み込まれています。**

Norton Security は一部の Acer コンピューターにプリインストールされており、ウイルス、スパイウェア、マルウェアといったオンラインの脅威から個人情報や財務データを保護します。ここでは、オンラインの安全性を確保する方法や、導入時のサブスクリプションが終了した後も保護された状態を維持する方法について説明します。



### 注意

仕様は、購入されたモデルやオペレーティングシステムにより異なります。

## サイバー犯罪者より一歩先を進む

ハッカーやサイバー犯罪者が個人データにアクセスするために利用する戦術を理解し、犯罪者より一歩先を進み、事前に対策を講じます。

## ソフトウェアを最新の状態に維持する

サイバー犯罪者はソフトウェアやプラットフォームの脆弱性に大きく依存しています。ユーザーに気付かれずにマルウェアをデバイスに埋め込むには、この脆弱性を利用する方法が最も簡単だからです。また、ユーザー側の単純操作も利用する場合があります。ソフトウェアメーカーがアップデートを発表した直後から、このアップデートをインストールすることでパッチが適用されたはずのソフトウェアの脆弱性を見つけるマルウェアでハッカーは攻撃準備を整えます。

**安全性を確保するには：**利用可能なソフトウェアのアップデートはすべて、できるだけ早く実行します。

## 偽の電子メールまたはフィッシング電子メールに気を付ける

友人や同僚から送信されたように見える電子メールでも、不審な点がないか注意します。名前の先頭が大文字でない場合や、綴りが違う場合など、通常とは少し違う点がないか確認します。こうした不審な電子メールは、クレジットカード番号や社会保障番号を送信させたり、自身が利用する銀行の偽のネットバンクにログインさせたりしようとする、サイバー犯罪者から送信された可能性があります。

**安全性を確保するには：**強力なスパム対策フィルターを使用します。電子メールに不審な点がある場合、クリックせずに直ちに削除します。ブラウザを手動で起動し、銀行の Web サイトアドレスを入力して、ご自身で直接ログインします。

## 何者かが電話をかけてきてもだまされないこと

Norton や Microsoft といった信頼されている会社のテクニカルサポートを装って電話をかけ、ウイルスに感染したことを告げてくるテクニカルサポート詐欺と呼ばれるオンライン詐欺の手口があります。この詐欺の主な動機は、被害者からお金をだまし取ることです。サイバー犯罪者は、キーロギングソフトウェアやバックドア型トロイの木馬といったマルウェアをインストールし、個人情報を入力することもできます。

**安全性を確保するには：**お使いのソフトウェアやコンピューターが動作していないと告げる電話を信じないでください。社会保障番号やクレジットカード番号などの個人情報を、見知らぬ電話の相手に決して教えないでください。

## サイバー犯罪者が利用する一般的な脅威

ここまで、サイバー犯罪者がデバイスに侵入したり、個人情報を直接提供させたりする一般的な手口についていくつかご紹介しました。ここでは、サイバー犯罪者がデバイスに侵入した後に実装する可能性のあるマルウェアの種類と、それらに感染した場合の対処法について説明します。

### ランサムウェア

コンピューターおよび接続されているデバイス上の個人データファイルを暗号化するマルウェアの一種です。暗号化によってファイルが別の形式に変換され、固有の復号化キーを使わないと開くことができなくなります。ランサムウェアがインストールされると、コンピューターがロックされたことを警告するメッセージが表示されます。ユーザーは「罰金」として支払う特定の金額と、支払期限が指定されます。仮に支払いに応じたとしても、犯罪者がファイルの暗号を解除しない可能性すらあります。

**感染した場合の対処法：**第一に、Norton Security などのインターネットセキュリティソフトウェアで常にデバイスを保護し、感染を防止します。また、オンラインまたは独立した外付けハードドライブに定期的にバックアップを作成します。この外付けハードドライブは、バックアップ中のみお使いのコンピューターに接続します。ランサムウェアはコンピューターに接続された外付けハードドライブへのアクセスもロックすることが確認されています。

ランサムウェアに感染した場合、身代金を支払う前によく考えましょう。サイバー犯罪者がファイルのロックを解除する保証はありません。そして、罪のない別のユーザーの被害を助長する資金を提供することになります。

## ボットネット

ボットネットとは、1つのタスクを共同で実行するように調整され、順次感染していく接続された一連のコンピューターを指します。ボットネットは悪意あるコードを通じてコンピューターにアクセスします。該当するソフトウェアがダウンロードされると、ボットネットはマスターとなるコンピューターと連絡し、すべての準備が整ったことを知らせます。これにより、コンピューター、電話、タブレット、またはIoT デバイスはすべて、ボットネットの作成者の支配下に置かれます。ボットネットに感染したユーザーのほとんどが、自身のコンピューターのセキュリティが侵害されたことに気付くことさえありません。

**感染した場合の対処法：**ボットは気付かれにくいことがよく知られており、感染したとしても、ほとんどの場合、その存在は認識されません。契約しているインターネットサービスプロバイダーから、ネットワーク上に脅威が見つかったためボットを削除する必要があることを警告する通知が送信されることがあります。このようなボットがある場合は、Norton Security などのインターネットセキュリティソフトウェアを使用して、すべてのデバイスをスキャンしてください。

## ウイルス／マルウェア

「ウイルス」は、悪意あるすべてのソフトウェアプログラムに対して長年にわたり使われている一般的な用語ですが、ウイルスは悪意ある脅威の一種にすぎません。ウイルスは、ファイルまたはプログラムに自ら侵入することで移動する、自己複製型の悪意あるコードとして分類されます。

**感染した場合の対処法：**Norton Security などのインターネットセキュリティソフトウェアで常にデバイスを保護し、感染を防止する対策を講じます。Norton Security に加入していて、ウイルスに感染していると思われる場合は、Norton のオンコール技術者に連絡し、ウイルスの駆除をサポートしてもらいます。

## **公衆 Wi-Fi を使用している場合は特に注意を払う**

公衆 Wi-Fi は、近所のコーヒーショップ、ホテル、空港など、移動中に訪れるあらゆる場所で利用できます。公衆 Wi-Fi は便利ですが、ノートブックやスマートフォンなどに含まれている個人情報へのセキュリティリスクも伴います。仮想プライベートネットワーク (VPN) は、公衆インターネット接続からプライベートネットワークを作成し、オンライン上のプライバシーと匿名性を提供します。VPN はインターネットプロトコル (IP) アドレスをマスキングし、ユーザーのオンラ

インでの操作を実質的に追跡できないようにするとともに、保護します。公衆 Wi-Fi を使用するセキュリティ上の最大のリスクは、中間者攻撃 (MITM) です。この攻撃は、傍受によく似ています。A 地点 (コンピューター) から B 地点 (サーバー / Web サイト) にデータが送信されるときに、攻撃者はこの送信の中間に入ることができます。攻撃者は送信を「リッスンする」ようにプログラミングされたツールを設定し、ログイン認証情報やパスワードといった、価値の高い情報を特に標的としてデータを傍受し、そのデータを入手します。

公衆 Wi-Fi を使用する場合は、仮想プライベートネットワーク (VPN) を使用してプライバシーと匿名性を確実に保護してください。VPN サービスは、公衆 Wi-Fi ホットスポットの使用中に送受信される全データを暗号化できるため、ハッカーや同じ接続を使用する他のユーザーから情報を保護します。

## 安全性を確保するためのその他のヒント

セキュリティに関する適切な習慣を確立することで、オンライン犯罪の被害に合う可能性を減らすことができます。いくつかの基本的な行動に従うことで、サイバー犯罪のリスクを大きく削減できます。

- まず、アカウントを一意的強力なパスワードで保護します。このパスワードには大文字、小文字、記号、数字から成る 10 文字以上の組み合わせを使用します。
- 無作為にリンクをクリックしないでください。また、不明な送信元の場合は特に、迷惑メールや添付ファイルを開かないでください。
- 保護されていない Wi-Fi ネットワークでは、個人情報やソーシャルメディアアカウントにアクセスしないでください。
- セキュリティソフトウェアをデバイスで使用し、最新の脅威からデバイスを保護してください。

## Windows セキュリティツールによるコンピューター保護

Windows にはさまざまな保護アプリケーションが用意されています。

### Windows Update

インターネット接続がアクティブになっていれば、Windows はコンピューターに必要な重要なアップデートをチェックして、自動的にインストールします。このようなアップデートには、コンピューターの使用環境を向上させたり、新しいウイルスや攻撃からコンピューターを保護したりするためのセキュリティパッチやプログラムアップデートが含まれます。

## コンピューターが危険に晒されているかどうかはどのようにして知ることができますか？

アクションセンターが警告を発したり、コンピューターが異常な動作をしたり、突然クラッシュしたり、いくつかのプログラムが正常に動作しなかったりした場合は、コンピューターが悪質なソフトウェアに感染した可能性があります。ただし、コンピューターの問題がすべてウイルスに起因するものではないことを覚えておいてください。コンピューターがウイルスに感染したことが疑われる場合は、まずウイルス対策ソフトとスパイウェア対策ソフトをアップデートしてください（まだお済みでない場合）。